

平成 28 年度

要 覧



鹿児島県立博物館

館 旗



制 定 日 昭和57年7月2日

モ チ ー フ 「鹿児島県自然」

「内側の赤い円」……太陽と火山

「大きな青緑の円」……黒潮と緑の大地

「白い鳥」……生物

豊かな自然の中で、大きな翼をもち、ひらけゆく
未来に向かってはばたく博物館を象徴する。

デ ザ イ ン 鹿児島県立川内商工高等学校（昭和57年）

教諭 滝 下 隼 人

目 次

1	鹿児島県立博物館のあゆみ	2
(1)	沿 革	2
(2)	歴代館長	3
2	施設・設備の概要	4
(1)	館内配置図	4
(2)	施設・設備	5
(3)	施設用途別面積	5
3	平成28年度 県立博物館運営方針と努力点	6
(1)	運営方針	6
(2)	努力点	6
4	組織及び職員	7
(1)	組 織	7
(2)	職 員	7
5	平成28年度 県立博物館事業体系表	8
6	博物館活動事業	9
(1)	資料収集・保管	9
(2)	調査研究	10
(3)	展示活動	11
(4)	教育普及活動	16
7	平成28年度 年間行事予定表	19
8	平成27年度 主要事業等の経緯	22
(1)	活動経緯	22
(2)	企画展等	23
(3)	資料収集・保管活動	23
(4)	調査研究	23
(5)	教育普及活動	24
(6)	博物館利用状況	30
9	博物館利用の案内	31
(1)	入館の手順	31
(2)	見学に要する時間と収容人員	31
(3)	団体見学の申込	31
(4)	博物館の場所と交通手段	32
(5)	その他	32

【表紙写真】

スレッドレーススコリア

大正3(1914)年の桜島大正噴火の時の噴出物。

平成28年(2016)年4月19日、県指定天然記念物として指定された。

1 鹿児島県立博物館のあゆみ

(1) 沿革

ア 旧館時代 明治 16(1883)年～昭和 55(1980)年

明治16年 9月	○旧考古資料館の建物（旧県立興業館）竣工落成
大正 3年 4月	○大正 3年 1月の桜島噴火関係資料保存展示のため、県立図書館内に博物部常任委員会を発足
4年 8月	○県立図書館内に郷土博物室を設置、動植物・考古・民俗等の自然や人文関係の資料収集開始
昭和 2年10月	○現博物館本館の建物（旧県立図書館）竣工落成
26年11月	○昭和20年戦災焼失した県商工奨励館を博物館として再建（工事費250万円）
昭和28年 3月	○再建した建物に資料を移し、鹿児島県立博物館として発足 ○鹿児島県立博物館設置条例制定
38年 6月	○「ウシウマの骨格」が県指定天然記念物に指定（17日）
50年 1月	○考古・民俗等の人文資料を明治百年記念館調査室に移し、「鹿児島の自然」をテーマに統一し、館内資料を整理
54年 7月	○新博物館構想策定委員会発足（5日）
9月	○展示シナリオ作成委員会発足（26日）
55年 4月	○鹿児島県立博物館組織規則改正、専任館長任命
11月	○旧県立図書館を新博物館として改装工事完了（15日）
12月	○新博物館展示工事完了（25日）

イ 県文化センター 科学館時代 昭和 38(1963)年～昭和 55(1980)年

昭和38年 7月	○県文化センター調査事務局設置（24日）
39年 2月	○基本構想（文化会館と科学館との併設）が知事に答申
40年 1月	○小川勇吉氏より、恐竜化石（2体）、アンモナイト、三葉虫、その他の化石434点が、鹿児島県に寄贈（29日）
7月	○県文化センター建設工事起工（16日）
41年11月	○県文化センター開館（15日） プラネタリウム室、恐竜化石展示室、理工系展示室、実験室を備えた科学館を県文化センター内に開設
55年 3月	○プラネタリウム投影機更新（30日）
56年 1月	○プラネタリウム室、恐竜化石展示室は現状のまま県立博物館に引き継がれ、実験機器、理工系展示資料は、現県立博物館本館に移管される。

旧県立図書館が新博物館に改装されたのに伴い、旧博物館の建物は考古資料館として整備され、県文化センター科学館の展示資料は新博物館3階の理工系展示場に移管・展示された。また、プラネタリウム・恐竜化石展示室は、そのままの状態で行き継がれ現在に至っている。

ウ 新館時代 昭和 56(1981)年～

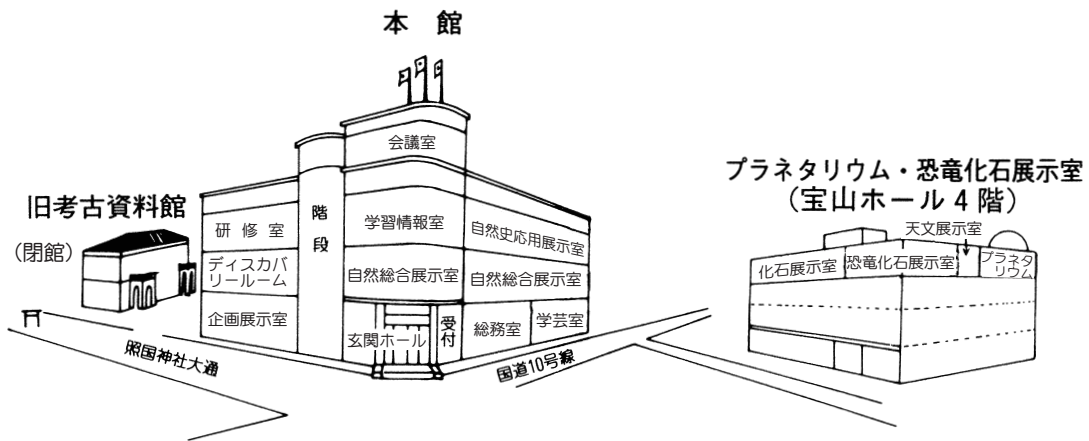
昭和56年 1月	○鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定（1日） ○鹿児島県立博物館協議会条例制定（1日） ○鹿児島県立博物館新館開館式挙行（12日）、博物館としての登録（12日）
3月	○鹿児島県教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則制定 ○附属機関設置（鹿児島県立博物館協議会）
57年 7月	○館旗制定（モチーフ「鹿児島の自然」、デザイン「滝下隼人氏」）（2日）
58年 6月	○プラネタリウム室使用料の減免措置実施（12日）
7月	○皇太子殿下、皇太子妃殿下博物館行啓訪問、本館御見学（28日）
59年 4月	○「路傍300種に親しむ運動」開始（3か年計画）
60年 4月	○「身近に親しむサイエンス」推進事業開始（3か年計画）
61年 5月	○昭和56年からの入館者100万人達成（11日）
62年 4月	○「みんなで創る博物館」推進事業開始
63年 5月	○土曜科学工作教室、プラネタリウムCDコンサート始まる。
7月	○鹿児島国際火山会議特別展「火山とくらし」開催(14～24日)
平成元年 4月	○科学技術庁長官（宮崎茂一氏）科学技術週間にちなんで科学教室（親子）を視察（23日）
2年 9月	○理工系展示室閉鎖、自然史応用部門展示室として改装工事始まる。
3年 2月	○展示場改装及びポリピア産化石展開場式挙行（15日）
4月	○収蔵資料目録作成事業開始（3か年計画）
4年 5月	○自然のつながりリサーチ事業開始（5か年計画）
5年 4月	○鹿児島の自然調査事業開始（5か年計画）

平成5年7月	○学習情報室開設
8月	○考古資料館実態調査
11月	○昭和56年からの入館者200万人達成（9日） ○博物館連携協力事業（国立科学博物館共催） 「博物館地域科学活動指導者セミナー」（13～14日）
6年2月	○考古資料館 内装及び外庭整備
8月	○創設40周年記念特別企画展「鹿児島と世界の大昆虫展」 （入館者数46,834人）（展示会場：黎明館）
7年4月	○自然へのアプローチ普及活動事業－博物館がやってきたー開始
8月	○考古資料館屋根の葺替え
8年4月	○本館2F常設展示及びエントランスホール整備事業開始
9年3月	○本館外壁工事完了
4月	○本館2F展示場改装開場式举行（19日）
4月	○親と子の自然観察ゼミナール事業開始（5か年計画）
10年4月	○博物館自然資料整備事業開始（3か年計画）
12月	○考古資料館登録有形文化財に登録（11日，第1号）
11年10月	○本館2F屋久島ジオラマ修復工事完了
12月	○プラネタリウム椅子取り替え工事完了
12年8月	○文部省 科学系博物館活用ネットワーク推進事業開始（2か年計画）
13年4月	○触れ見る知る自然資料収集整備事業開始（5か年計画）
14年1月	○昭和56年からの入館者300万人達成（10日）
4月	○「自然に飛び出せ／子ども学芸員」育成事業開始（5か年計画）
11月	○考古資料館閉館（5日）
15年7月	○本館耐震補強及び収蔵庫改築工事着工 （本館は7月1日より休館，県立図書館3階に仮事務所設置）
16年7月	○本館耐震補強及び収蔵庫改築工事完了（本館は8月1日より開館）
18年3月	○旧収蔵庫解体工事完了
4月	○郷土の豊かな自然遺産資料収集整備事業開始（5か年計画） ○特別整理休館日を設置（常設展示リニューアル開始）
19年6月	○フィールドワーカー養成講座（科学技術振興機構助成）開始
20年3月	○身体障害者用駐車場が完成
4月	○博物館本館登録有形文化財に登録（18日，第65号） ○旧考古資料館前ソテツ「世界ではじめて精子が発見されたソテツ群」として県指定天然記念物に指定（22日）
21年5月	○第1回「博物館まつり」開催（24日）
22年5月	○SPP事業「屋久島の自然から学ぼう」実施（15日：以後12月まで全6回）
23年8月	○立体映像(3D)投影装置リニューアル(12日)
24年2月	○エレベーター更新(28日)
3月	○昭和56年からの入館者400万人達成(24日) ○恐竜化石リニューアル・音声ガイド導入(30日)
25年6月	○「桜島大正大噴火写真展」(~平成26年1月) ○桜島大正噴火100周年記念 特別企画展「桜島火山100年の軌跡」(~9月)
27年3月	○収蔵資料データベース公開
4月	○薩摩隕石が県天然記念物に指定（17日）

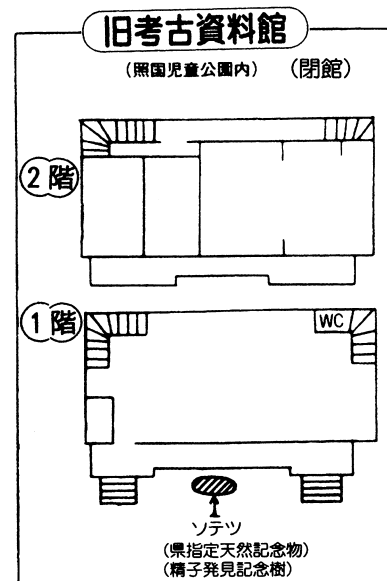
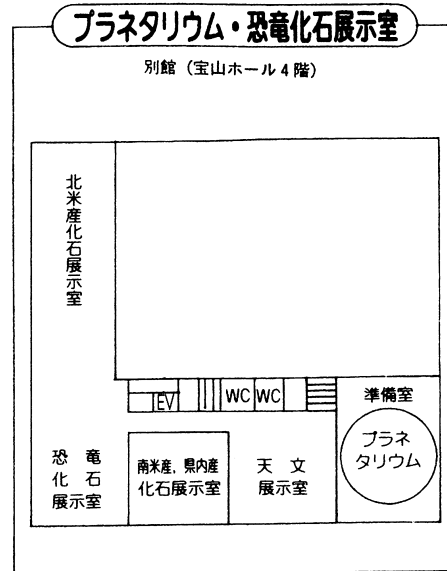
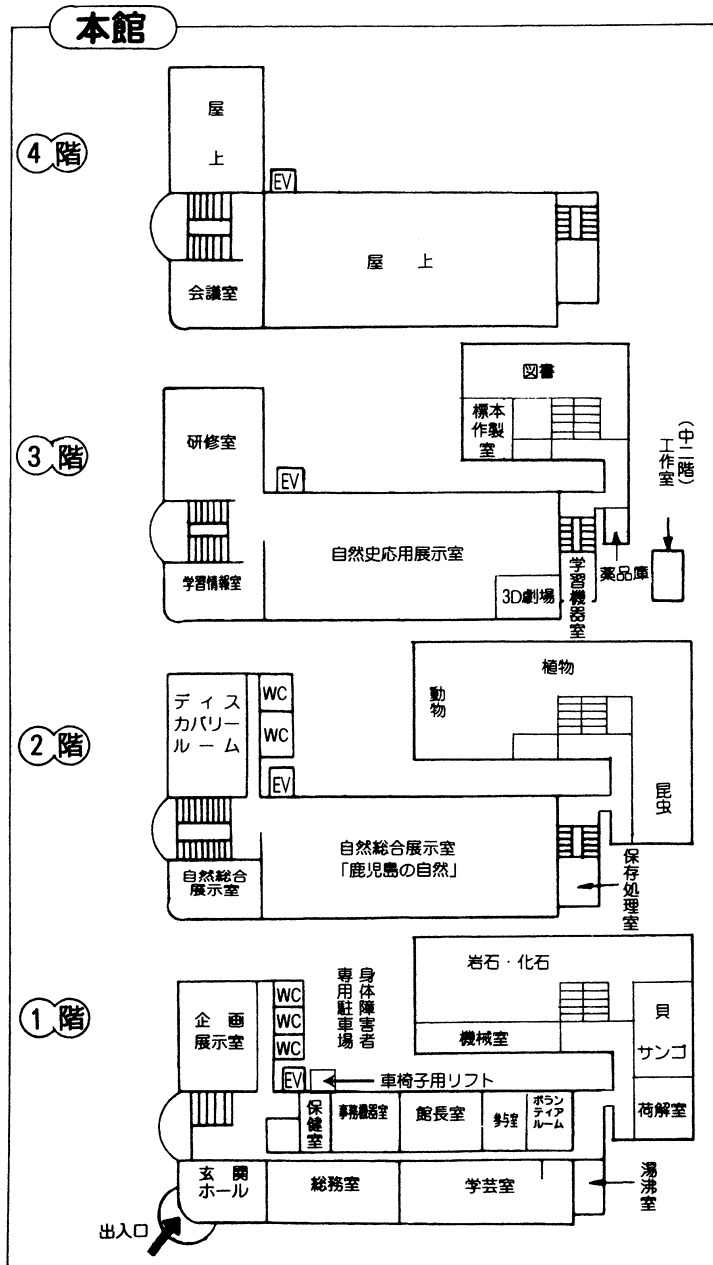
(2) 歴代館長

館長名	在任期間	館長名	在任期間
1 久保田 彦 穂	昭和28年3月～昭和41年3月	13 立 園 多賀生	平成4年4月～平成6年3月
2 山 下 巖	" 41年4月～ " 45年3月	14 田 尻 昌 也	" 6年4月～ " 8年3月
3 寺 師 次 夫	" 45年4月～ " 47年8月	15 井出口 龍 哉	" 8年4月～ " 10年3月
4 犀 川 碓 吉	" 47年8月～ " 50年3月	16 永 喜 久 一	" 10年4月～ " 13年3月
5 宇 都 哲 夫	" 50年4月～ " 51年3月	17 畑 田 健 治	" 13年4月～ " 15年3月
6 嶋 元 牧 雄	" 51年4月～ " 53年3月	18 原 田 正 美	" 15年4月～ " 16年11月
7 谷 崎 哲 夫	" 53年4月～ " 54年3月	19 鷺 東 重 明	" 16年11月～ " 17年3月
8 山 下 典 夫	" 54年4月～ " 55年3月	20 椎 原 和 郎	" 17年4月～ " 19年3月
9 前 村 義 巳	" 55年4月～ " 58年3月	21 黒 江 修 一	" 19年4月～ " 22年3月
10 桑 原 一 廣	" 58年4月～ " 59年3月	22 山 下 和 則	" 22年4月～ " 24年3月
11 北 原 昭 男	" 59年4月～平成元年3月	23 水 流 芳 則	" 24年4月～ " 27年3月
12 福 田 晴 夫	平成元年4月～ " 4年3月	24 川 原 裕 明	" 27年4月～

2 施設・設備の概要



(1) 館内配置図



(2) 施設・設備

本館（登録有形文化財 第46-0065号）

区分	面積 (㎡)	主な内容
1階	676.61	企画展示室, 館長室, 総務室, 参与室, 学芸室, ボランティアルーム
2階	652.68	自然総合展示室, ディスカバリールーム, 保存処理室
3階	629.72	自然史応用部門展示室, 研修室, 学習情報室, 3D劇場, 学習機器室
4階	119.55	会議室
収蔵庫	798.54	第1～第3収蔵庫, 薬品庫
その他	42.60	エレベーター室
延床面積	2,919.70	
建築面積	1,007.96	
敷地面積	1,856.13	

全館 (㎡)

延床面積	4,764.82
建築面積	1,345.44
敷地面積	2,400.03

プラネタリウム・恐竜化石展示室

区分	面積 (㎡)	主な内容
プラネタリウム	190.04	星座投影室, 準備室
天文展示室	85.80	天文資料展示室
化石展示室	454.55	恐竜, アンモナイト, 三葉虫など
バルコニー	152.40	
その他	287.36	廊下など
延床面積	1,170.15	

旧考古資料館（登録有形文化財 第46-0001号）

区分	面積 (㎡)
1階	337.48
2階	337.49
延床面積	674.97
建築面積	337.48
敷地面積	543.90

(3) 施設用途別面積 (旧考古資料館除く)

(㎡)

区分	室名	展示面積	教育普及面積	保管面積	研究面積	管理・その他	計
本館	館長室					30.60	30.60
	参与室					20.40	20.40
	総務室					62.40	62.40
	学芸室				78.00		78.00
	ボランティアルーム				25.50		25.50
	事務機器室					30.60	30.60
	企画展示室	87.12					87.12
	2階自然総合展示室	424.02					424.02
	ディスカバリールーム	101.08					101.08
	保存処理室				20.25		20.25
	3階自然史応用展示室	353.70					353.70
	研修室		120.12				120.12
	学習情報室		70.32				70.32
	学習機器室				14.18		14.18
	収蔵庫(1～3)				798.54		798.54
	会議室					68.76	68.76
	階段・廊下等					614.11	614.11
計		965.92	190.44	798.54	137.93	826.87	2,919.70
プラネタリウム	プラネタリウム・恐竜化石展示室	639.39	91.00				730.39
	準備室等			10.24	24.29	405.23	439.76
	計	639.39	91.00	10.24	24.29	405.23	1,170.15
合計		1,605.31	281.44	808.78	162.22	1,232.10	4,089.85
全面積に占める割合		39%	7%	20%	4%	30%	100%

3 平成28年度 県立博物館運営方針と努力点

(1) 運営方針

本県教育振興基本計画に掲げられた基本目標である「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」を推進するため、生涯学習環境充実の観点から、自然資料の収集や調査、研究を積極的に行って、博物館活動の基盤づくりを推進する。また、展示や教育普及等を通して県民が郷土の豊かな自然に親しみ、触れ合う機会の拡充を図り、広く県民へ郷土の豊かな自然に関する情報を提供することで、生涯学習の場として、県民に親しまれる開かれた博物館づくりに努める。

(2) 努力点

市町村教育委員会や学校及び関係機関・団体等と連携しながら、次の博物館活動を推進する。

ア 資料収集・保管

教育的・学術的に価値の高い自然資料を計画的・継続的に収集するとともに、収蔵資料の有効な活用が図れるよう整理保管する。

イ 調査・研究

資料に関する調査・研究を推進するとともに、郷土の豊かな自然を総合的に調査・研究し、その成果を広く県内外に発信する。

ウ 展示

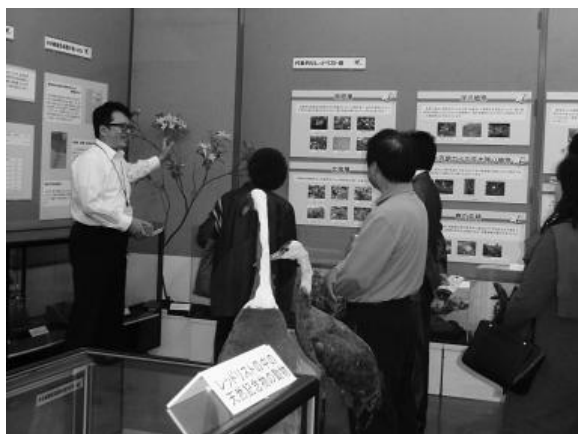
常設展示の工夫・改善を積極的に推進し、魅力ある企画展や速報展等の開催及び館外で実施する移動展示など、県民の多様なニーズに対応した展示活動を展開する。

エ 教育普及

県民が気軽に参加できる活動を推進するとともに、自然科学に関する最新情報の提供等を通して、県民の自然に対する理解と関心を高める。また、教職員の研修や児童・生徒の理科学習、「総合的な学習の時間」等への支援を積極的に行う。

オ ボランティア活動の支援

中・高校生をはじめ県民が博物館ボランティアとして積極的に活動し、充実した経験ができるよう積極的な支援を行う。



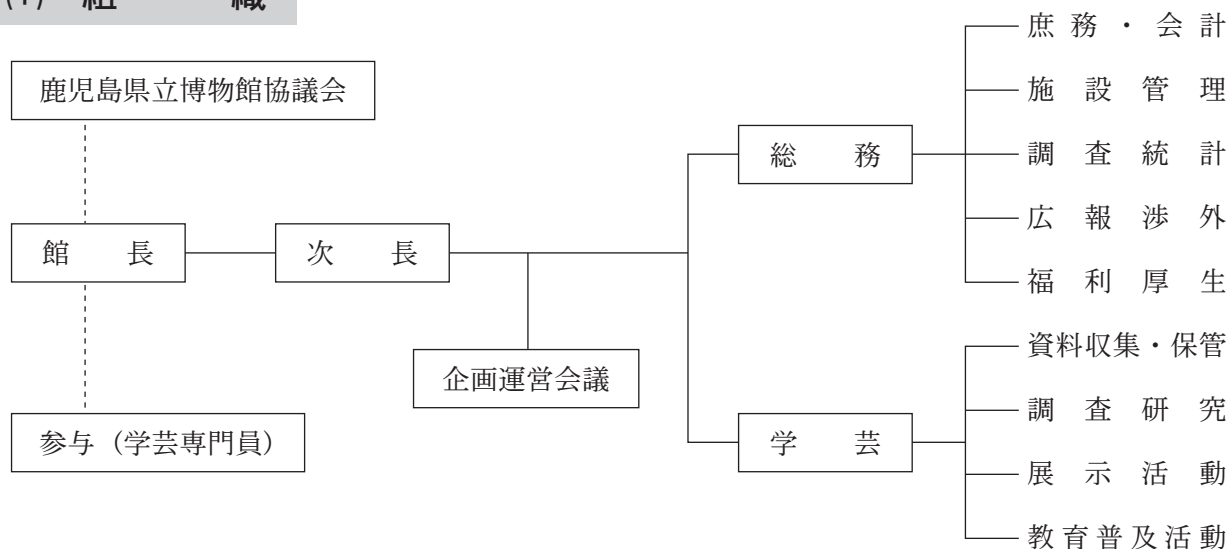
企画展示解説



移動博物館

4 組織及び職員

(1) 組織



(2) 職員

ア 職員数

常勤職員						非常勤職員				合計
館長	次長	主査	主任学芸主事	学芸主事	計	参与	学芸指導員	学芸調査員	計	
1	1	1	1	6	10	1	8	3	12	22

イ 職員一覧

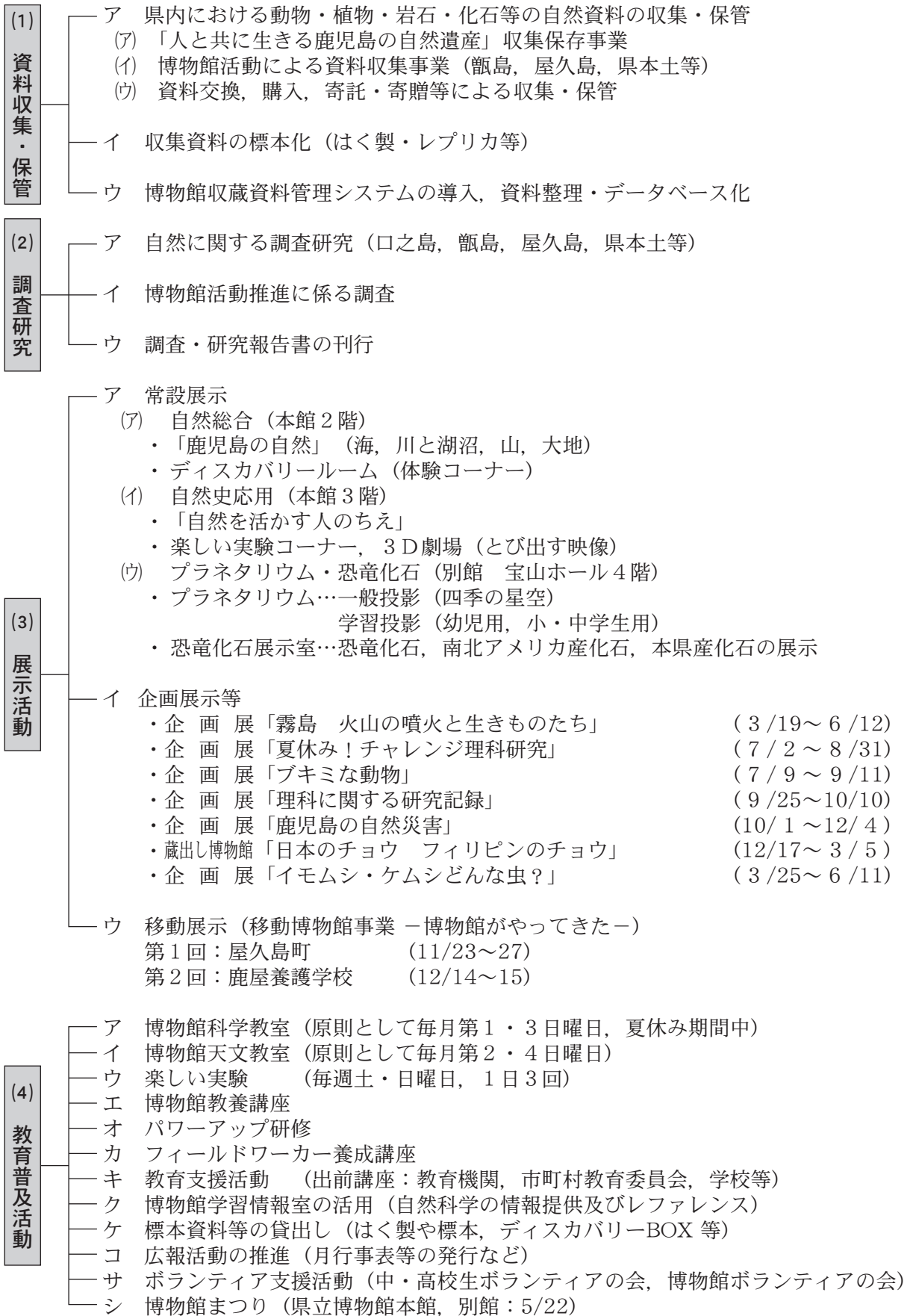
〈常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
館長	川原裕明	館務総括
次長	高城典宏	館長補佐
主査	外園賢治	庶務会計
主任学芸主事	與崎泰久	学芸総括
学芸主事	池俊人	動物
"	多久島徹	地質
"	金井賢一	昆虫
"	内祥一郎	天文
"	羽有俊浩	自然史全般
"	久保紘史郎	植物

〈非常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
参与	山下和則	博物館振興
学芸指導員	寺田仁志	自然史全般
"	神野忠久	"
"	町田幸一	天文・化石
"	野見山真由紀	自然史全般
"	木ノ下真弓子	"
"	日高志穂	"
"	吉迫翼	"
"	岩川愛	"

5 平成28年度 県立博物館事業体系表



6 博物館活動事業

「博物館法」及び「鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例」に規定する博物館設置の目的を達成するため、博物館活動の基本である「資料収集・保管」、「調査研究」、「展示活動」、「教育普及活動」の各事業を実施する。

事項名	博物館活動事業概要
資料収集・保管	資料の収集(採集,購入,製作等),資料の整理・保管,データベース管理
調査研究	自然や科学に関する調査・研究,研究報告書刊行,配布
展示活動	常設展示の更新補充,特別企画展,企画展,速報展,移動展示の実施
教育普及活動	プラネタリウム,天文教室,楽しい実験,科学教室,学習支援,レファレンス対応等

(1) 資料収集・保管

「人と共に生きる鹿児島の自然遺産」収集保存事業(平成28年度～平成32年度)

これまでは、国立公園、国定公園等以外の地域の絶滅危惧種等や外来種についても全県的に資料収集や調査研究を行ってきた。また、過去に宇治群島、草垣諸島、トカラ列島などにおいて、無人島や定期航路を持たない島々の資料収集を行ったが、それ以来10年以上も調査研究を行っていない。

今後は絶滅危惧種や外来種を含んだ資料収集や調査研究を継続的に行う。また、その成果は展示や研究報告書、ホームページ等で公開し、多様な教育普及活動を通して鹿児島の自然に関する情報を広く県民や行政、全国の研究者に提供することを目的とする。

・事業内容

県内の島嶼部5地域(甑島、奄美低島部、奄美高島部、屋久島、種子島)及び県本土5地域(南薩、北薩、霧島、大隅中央、大隅南部)の実物資料や映像資料等の収集を行う。

・資料収集予定地域

平成28年度予定地域

甑島、屋久島、南薩

平成29年度予定地域

奄美高島部、トカラ、宇治、草垣、霧島

平成30年度予定地域

種子島、大隅南部、奄美低島部

平成31年度予定地域

種子島、三島、北薩

平成32年度予定地域

甑島、奄美高島部、大隅中央

過去の資料収集事業実績

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
資料収集実施地域	奄美大島 稲尾岳 屋久島 トカラ列島	奄美大島 屋久島 高隈山 トカラ列島	下甑島 屋久島 高隈山 沖永良部島	喜界島 甑島 高隈山 沖永良部島	霧島 種子島 屋久島 沖永良部島	奄美低島部 種子島 霧島 大隅中央部	屋久島 甑島、北薩 霧島 奄美高・低島部

※ 収蔵資料数

平成28年3月31日現在

種子植物	29,918
シダ植物	6,883
コケ植物	6,884
藻類	41
植物計	43,726
哺乳類	243
鳥類	961
爬虫類	139
両生類	76
魚類	324
甲殻類	236
貝類	23,386
昆虫類	61,121
海綿・サンゴ	94
その他	23
動物計	86,603

岩石・鉱物	1,994
化石	2,053
テフラ	229
地学計	4,276
一次資料合計	134,605

図書・文献	16,497
写真	2,348
模型	278
その他	73
二次資料合計	19,196

総資料数 153,801

※ 展示資料数

(平成28年3月31日現在)

	標 本			二 次 資 料		展示資料計
	植 物	動 物	岩石・化石	模型・レプリカ	写 真	
本 館	217	2,414	482	270	704	4,087
宝山ホール(化石展示室等)	0	0	737	3	9	749
計	217	2,414	1,219	273	713	4,836

※ 魚, 両生・爬虫類等の生体展示 約135点

※ 模型数にはジオラマ内の植物を含む

(2) 調 査 研 究

ア 自然に関する調査研究

鹿児島県内の自然及び収蔵資料について調査・研究し、得られた成果を展示活動や学校教育等に活用する。また、県内外の研究機関や博物館等へ、本県の自然に関する情報を提供するとともに、自然の大切さを広く県民に啓発する。

・事業内容

県内各地で自然に関する調査研究を行う。

過去の実績及び今後の調査研究計画

年 度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
主 な 調査地域	竹島 口之島	黒島 口之島 徳之島	宝島 硫黄島 竹島	諏訪之瀬島 黒島,硫黄島 口永良部島	三島,種子島 与論島,霧島 奄美高島	平島,種子島 甌島 北薩	甌島 屋久島 口之島

イ 博物館活動推進に係る調査

(ア) 鹿児島県を代表する自然史博物館として、県民へ情報提供し、博物館活動を活性化するために、他の先進博物館の展示内容、展示手法及び資料の整理・収蔵法、博物館運営等について、生きた情報を収集して国内外の博物館活動の動向を探り、博物館活動振興整備に関する調査を行う。

(イ) 県内博物館等の実態及び県内博物館活動に対する期待や学校教育における博物館の活用状況を把握し、展示活動や教育普及活動の充実・活性化を図る。

ウ 調査・研究報告書の刊行

鹿児島島の自然に対する理解を深める参考資料に資するため、鹿児島県立博物館研究報告を作成し、県内外の博物館や研究機関及び県内の各学校等教育機関に配布する。



調査・研究

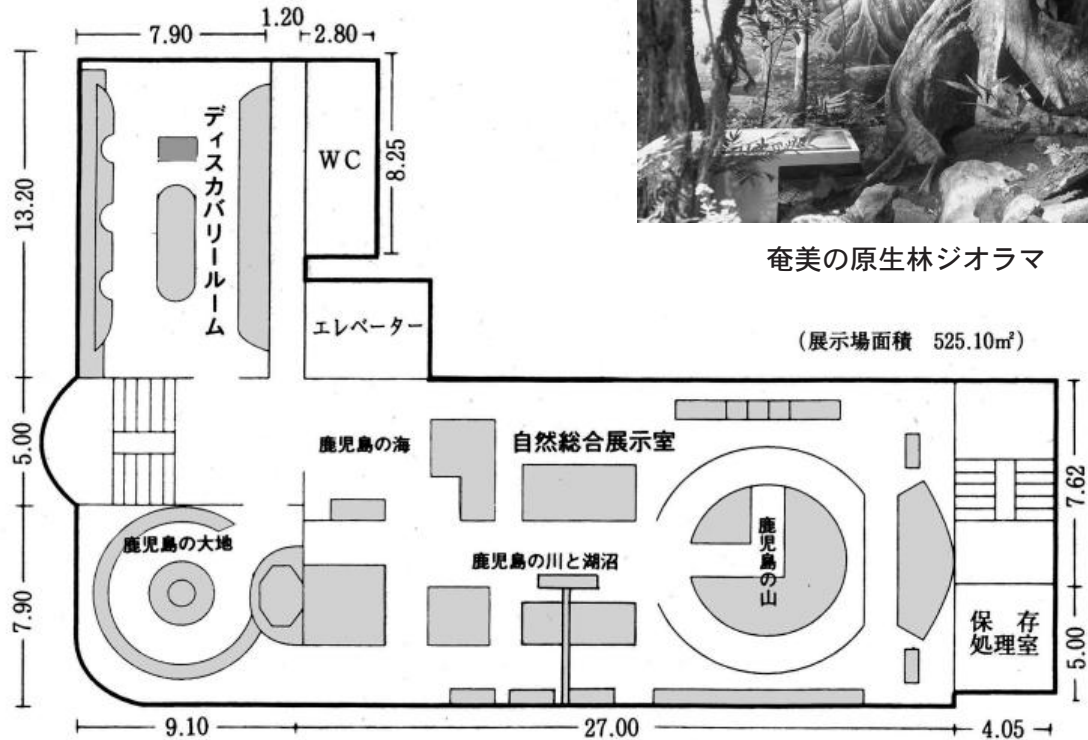


博物館教養講座

(3) 展示活動

ア 常設展示

(ア) 自然総合 (本館2階)



奄美の原生林ジオラマ

(展示場面積 525.10㎡)

《自然総合展示室》 テーマ「鹿児島島の自然」

〈鹿児島島の海〉

- 黒潮に生きる
 - ・バショウカジキ, キハダマグロ等の剥製
- 海のおアシスーサンゴ礁ー
 - ・サンゴ礁ジオラマ
 - ・映像「サンゴ礁の海中散歩」
- 黒潮洗う岩礁海岸
 - ・潮間帯のジオラマ

〈鹿児島島の川と湖沼〉

- マングローブの生きものたち
 - ・マングローブ林のジオラマ
 - ・メヒルギ, オヒルギ, リュウキュウアユ, オキナワアナジャコ等
 - ・映像「行ってみようマングローブの林へ」
- 川内川の生態系
 - ・川内川の植物・昆虫, 鳥類
 - ・映像「川内川を下ってみると」

○渚でのドラマ

- ・アカウミガメの産卵, 砂の拡大観察装置
- ・ハマボウフウ, コウボウムギの地下茎
- ・鹿児島島の地質と砂浜
- ・砂浜は今

○鹿児島島の海

- ・モダマ, ココヤシ, ルリガイ, 海藻
- ・岩礁の貝, 砂浜の貝

○蘭牟田池の生物

- ・蘭牟田池の植生分布, 貴重な昆虫, 泥炭

○水辺の環境の変化

- ・絶滅の恐れのある動植物, 帰化生物
- ・身近な環境調査

○人と自然の調和

- ・水田の生きものたち
- 植物, 昆虫, 貝, 土壌動物, 鳥類

○宇治群島・草垣群島の自然

- 日本最大のツル越冬地「出水」

〈鹿児島県の山〉

- 東洋のガラパゴスー奄美大島ー
 - ・原生林ジオラマ
 - ・オキナワウラジロガシの森
 - ・アマミノクロウサギ，ルリカケス等天然記念物や希少な野生生物
 - ・映像「原生林の一日」
- 生きものたちの境界線ートカラ列島ー
 - ・渡瀬線と動物分布
 - ・琉球列島の成り立ち
 - ・アカヒゲ，トカラハブ，昆虫類

〈鹿児島県の大地〉

- 動く大地
 - ・震源の分布パネル
- 大地の始まり
 - ・アンモナイト化石等
- 山をつくるマグマ
 - ・花こう岩やグリーンタフ等
- 広がるサンゴ海
 - ・サンゴ石灰岩や星砂
- 沈む大地
 - ・地溝の形成史とシナサイ化石

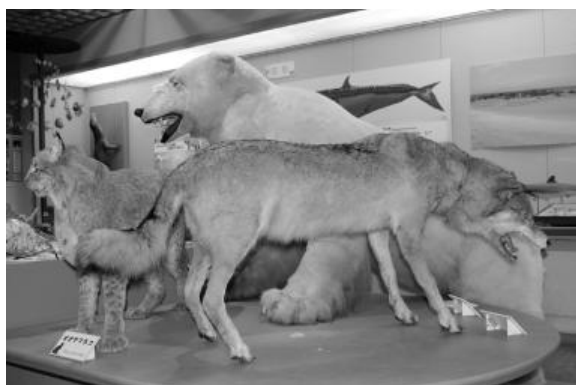
〈ディスカバリールーム〉

- 石は語る
 - ・鹿児島県の岩石
 - ・示準化石と示相化石
- 虫たちの世界
 - ・日本産クワガタムシのすべて
 - ・虫たちの知恵
- たねのふしぎ
 - ・種子の広がり方
- 木の香り体験
- まちの自然
 - ・身近な虫
- 里山の自然
 - ・けものたち
 - ・木片を削ってかいてみましょう

- 洋上のアルプスー屋久島ー
 - ・小花之江河のジオラマ，屋久杉
 - ・ヤクザル，ヤクシマウメバチソウ等
- 四季を織りなす活火山ー霧島ー
 - ・キュウシュウジカ，鳥類，南限のチョウ
- 詳しい説明の展示
 - ・動物の地理的異変，亜種間比較
 - ・昆虫，鳥類，アマミノクロウサギ等

- 巨大カルデラの時代
 - ・火砕流堆積物や炭化木
- 桜島火山の歴史
 - ・地形模型や溶岩
- 大型映像「鹿児島県のタイムトラベルー1億年の旅ー」
- スレッド・レース・スコリア
- 偏光顕微鏡による岩石薄片の観察

- ・ドングリであそぼう
- 水辺の自然
 - ・貝標本
 - ・貝あわせ
 - ・イワシクジラの骨
- のぞいてみようミクロの世界
 - ・昆虫の複眼
 - ・ミジンコ
- 本物にちょっとだけふれよう
 - ・世界のカニ，マンボウ，ウミガメ，シロクマ，オオカミ，オオヤマネコ
- 野鳥の鳴き声を聞こう
- 鹿児島県の国指定天然記念物
- 奄美の自然（映像）

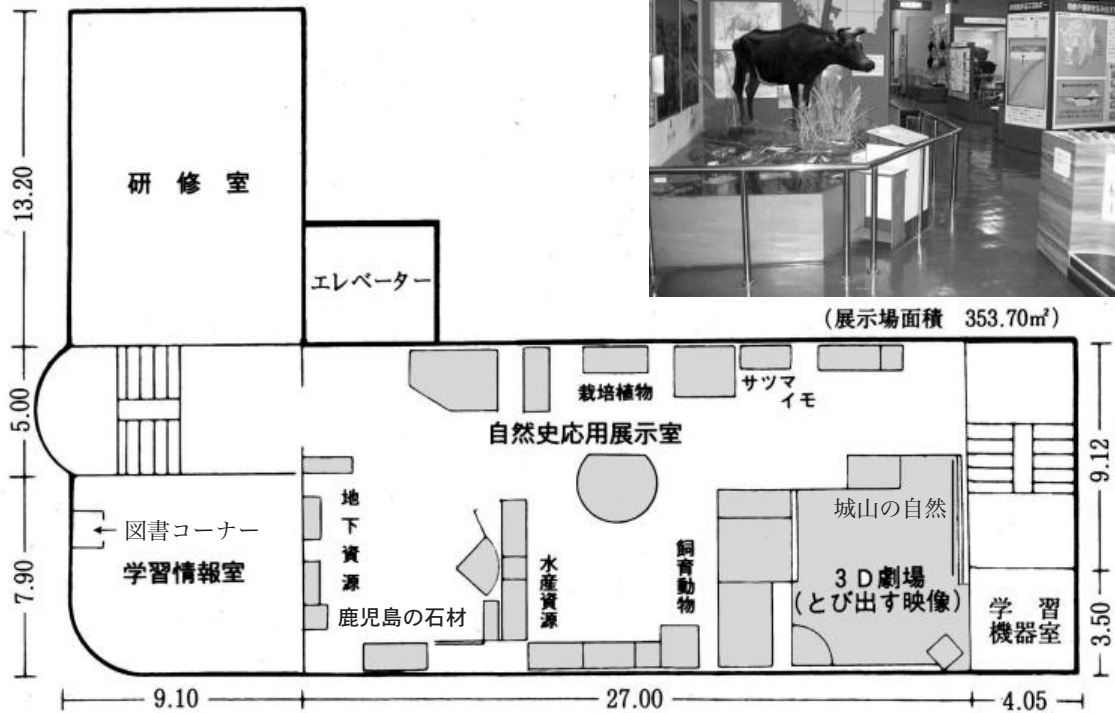


ディスカバリールーム



屋久島・小花之江河のジオラマ

(イ) 自然史応用 (本館3館)



(展示場面積 353.70㎡)

《自然史応用展示室》 テーマ「自然を活かす人のちえ」

○ふりそそぐエネルギー

- ・十島村口之島の野生化牛
- ・栽培植物…改良される植物たち等
- ・サツマイモ…栽培と品種改良等
- ・飼育動物…ニワトリのルーツ、ブタの改良等
- ・水産資源…栽培漁業、放流マダイ等

○わきあがるエネルギー

- ・地熱や温泉を生み出す巨大な地溝
- ・世界一の金鉱床
- ・火山がつくった石材

○3D劇場 (とび出す映像)

- 鹿児島島の石材
- 桜島大正噴火コーナー

〈3D劇場〉 上映開始時刻 10:00, 11:00, 13:30, 14:30, 15:30 (約7分間)
昆虫の立体映像 (とび出す映像) を毎日5回上映する。

〈楽しい実験〉 実験開始時刻 11:15, 14:45, 15:45
見学者も楽しく参加できる実験を、毎週土曜日、日曜日に3回ずつ実施する。

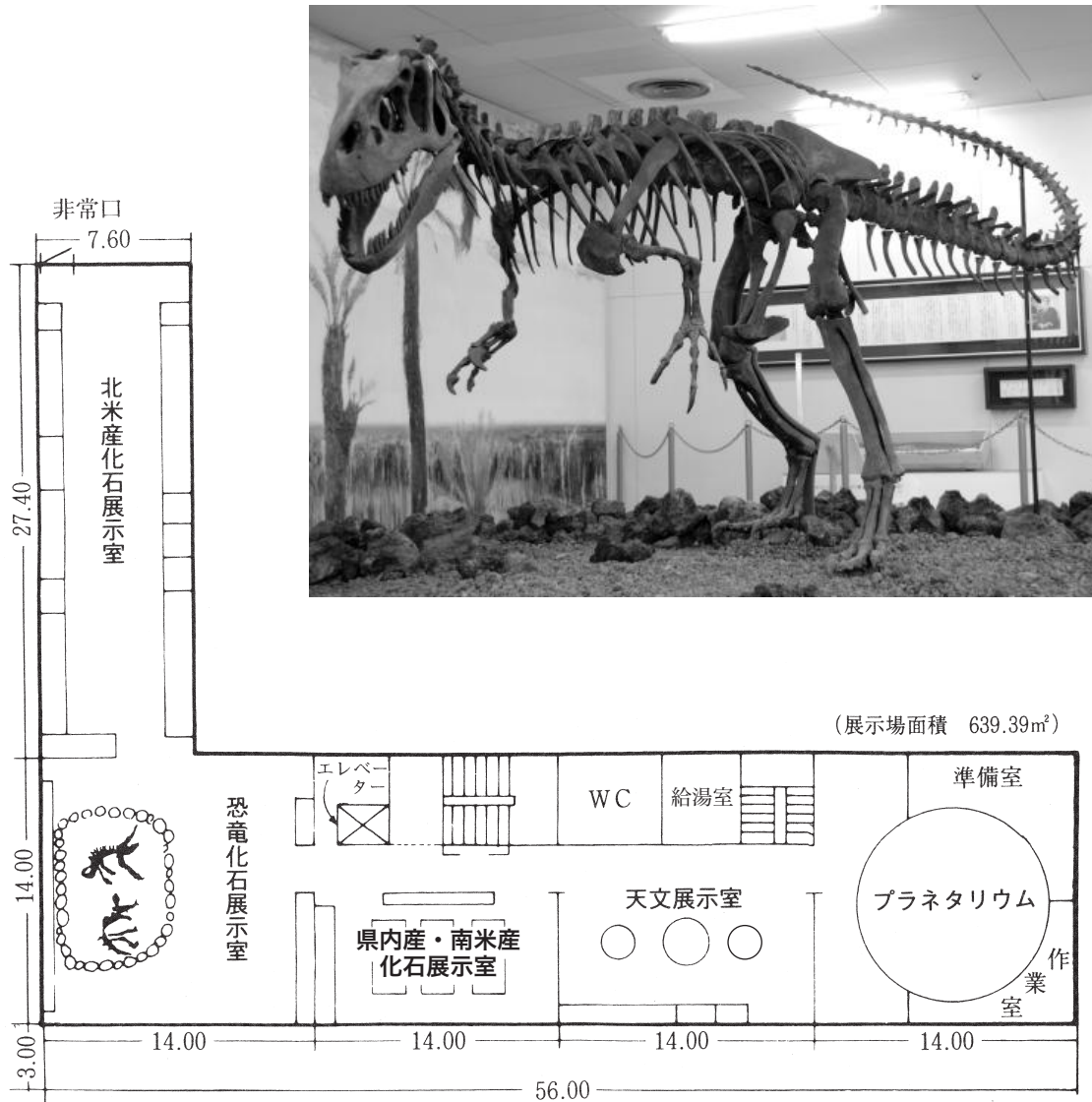


鹿児島島の石材



栽培植物

(ウ) プラネタリウム・恐竜化石 (別館 宝山ホール (県文化センター) 4階)



《プラネタリウム》

○一般投影

- ・ 四季の星空案内
- ・ 投影時間 (30分) 11:00, 13:30, 15:00

○学習投影「プラネタリウム天文教室」

- ・ 幼児投影
- ・ 月と星 (小学生用)
- ・ 地球と太陽系 (中学生用)

《設備》

- ・ 直径 10m, 水平ドーム型, 座席数 85
自動式プラネタリウム (GX-10AT型)

《天文展示室》

- ・ 大型月球儀ほかパノラマ等

《県内産・南米産化石展示室》

- ・ 県内産の貝や植物化石139点を展示
- ・ 小牧勇藏氏から寄贈された三葉虫類, 腕足類, ウミユリ類等221点を展示

《恐竜化石展示室》

- ・ 小川勇吉氏から寄贈された北米ユタ州産の恐竜化石アロサウルスとカンプトサウルス, 八島太郎画伯の背景画とともに展示

《北米産化石展示室》

- ・ 小川勇吉氏から寄贈された三葉虫類, ウミユリ, アンモナイト, 腕足類, 魚類, カメ類, 鳥の足跡など430点余りを展示

イ 企画展示等

鹿児島を中心とした自然に関して、博物館のこれまでの収蔵資料や調査研究の成果、児童生徒の自然に関する作品や研究記録等を活用して、時機を得た内容に基づいて展示を行う。

テ ー マ	開催期間	内 容
霧島 火山の噴火と生きものたち	3/19(土) ～ 6/12(日)	2011年1月に霧島・新燃岳が爆発し、周辺の自然の環境やそこで生活する人々は大きな影響を受けました。あれから5年が経過した今、霧島はどのように変化したのでしょうか。噴火前後の自然環境比較をするとともに、霧島の現状や火山と共生する人々の知恵を紹介します。
夏休み！ チャレンジ理科研究	7/2(土) ～ 8/31(水)	夏休みの理科研究は、どうすればいいものができるかな？貝や昆虫、植物や岩石は、どうすればきれいな標本になるのかな？平成28年度の児童植物や岩石は、どうすればきれいな標本になるのかな？平成27年度の生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。
ブキミな動物	7/9(土) ～ 9/11(日)	クモやヘビのように、見た目が不気味でヒトから嫌われることが多い動物がいます。しかし、私達が偏見をもっているだけで、ヒトへの害はないことも多いのです。 このような不気味な動物を展示して、その生き方を紹介します。
理科に関する研究記録	9/25(日) ～ 10/10(月)	平成28年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。
鹿児島の自然災害	10/1(土) ～ 12/4(日)	鹿児島で発生する自然災害の原因には、火山、台風、降雨、地震などさまざまなものがあります。これらの自然災害の原因に焦点をあて、詳しく解説します。またこれらの災害から身を守るために、普段からどのような対策をしておけばよいか、詳しく紹介します。
〈蔵出し博物館〉 日本のチョウ フィリピンのチョウ	12/17(土) ～ 3/5(日)	元県立博物館館長福田晴夫氏が、1970年代にフィリピンの大学に留学した際採集した標本が博物館には寄贈されています。野外採集品でデータのしっかりしているこれらの標本はとても貴重です。また故神園香氏のコレクションも併せて公開します。
イモムシ・ケムシ どんな虫？	3/25(土) ～ 6/11(日)	多くの人が「イヤ！」と思うイモムシやケムシたち。しかし「イモムシ」という虫はいません。成虫になって子供を残すことを目的に、栄養をたっぷりとする時期、それが幼虫です。サナギを通した大変身は、きっと皆さんに大きな驚きを与えてくれるでしょう！

ウ 移動展示 学ぼう郷土の自然「博物館がやってきた！」実施事業

鹿児島および地域の自然や環境について足下からの理解を深めるために展示活動や自然調査、観察会などの支援を博物館が地域にとび込んで行う。地域の自然遺産や環境を地域住民と館員が共に調査する自然体験活動等を行い、その成果や博物館の所蔵する自然資料、児童生徒の理科作品等を展示することにより、地域の人々の郷土の自然に親しむ心を育む。また、市町村教育委員会や学校と連携し、環境教育、理科や総合的な学習の時間等への支援を行う。

〈開催地〉

- 第1回 11月23日(水)～11月27日(日) 屋久島町
第2回 12月14日(水)～12月15日(木) 鹿屋養護学校

〈事業内容〉

- ① 展示活動
 - ・郷土の自然パネル・実物展示（実施地域関係）
 - ・県立博物館の所有する植物、動物、化石・鉱物等の標本、パネル等の展示
「鹿児島と世界の昆虫」「鹿児島の天然記念物」「日本とフィリピンの貝」「化石」等
 - ・県内児童・生徒の理科優秀作品および地域児童・生徒の理科作品の展示
- ② 自然体験活動
 - ・地域の自然観察会、自然調査会 ・楽しい実験 ・星空観察会
- ③ 学校との連携（「総合的な学習の時間」等への支援）
 - ・地域の自然紹介授業、校内の自然観察会など

(4) 教育普及活動

ア 博物館科学教室

- ・毎月原則第1・3日曜日、夏休み期間などに実施される。
- ・事前に電話での申し込みが必要。原則として小学生以下は保護者同伴。

期 日	テ ー マ	定 員	時 間	場 所	費 用
4月10日(日)	春の妖精ツマキチョウを見よう	40人	10:00~12:00	吉田インター周辺	50円
4月17日(日)	植物のからだ大かいぼう	40人	14:00~16:00	本館3階研修室	—
5月8日(日)	白銀坂を歩こう	30人	10:00~16:00	白銀坂	50円
5月22日(日) ※博物館まつり	街かど岩石・化石ウォッチング 城山植物探検隊！ 博物館バックヤードツアー	20人	10:00~12:00	博物館周辺	50円
		20人	10:00~12:00	鹿児島市城山	50円
		20人	14:00~15:00	博物館本館	50円
6月4日(土)	フグの産卵を見よう	24人	16:30~18:00	阿久根市脇本	50円
6月18日(土)	フグの産卵を見よう	24人	16:30~18:00	阿久根市脇本	50円
7月3日(日)	採集・標本の作り方(貝)	40人	10:00~12:00	本館3階研修室	50円
7月10日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	10:00~16:00	青少年研修センター	50円
7月16日(土)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	10:00~16:00	青少年研修センター	50円
7月18日(月)	採集・標本の作り方(岩石)	40人	10:00~12:00	吉田北中周辺	50円
7月18日(月)	自由研究をはじめよう！	各30人	10:00~12:00 14:00~16:00	別館4階	50円
7月23日(土)		30人	10:00~12:00		
7月30日(土)		各30人	10:00~12:00 14:00~16:00		
7月31日(日)		30人	10:00~12:00		
7月22日(金)	セミの羽化をみよう！	40人	20:00~21:00	博物館周辺	50円
7月23日(土)	セミの羽化をみよう！	40人	20:00~21:00	博物館周辺	50円
7月29日(金)	セミの羽化をみよう！	100人	20:00~21:00	鹿児島大学郡元	50円
7月30日(土)	セミの羽化をみよう！	40人	20:00~21:00	博物館周辺	50円
8月6日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	19:00~21:00	少年自然の家	50円
8月7日(日)	魚とり名人になろう	20人	10:00~12:00	犬迫川	50円
8月26日(金)	標本名付け教室 貝・昆虫・植物・岩石	予約制	10:00~16:00	本館3階研修室	—
8月27日(土)	〃	〃	10:00~16:00	〃	—
8月28日(日)	〃	〃	10:00~16:00	〃	—
9月18日(日)	マングローブって何だ	30人	10:00~16:00	南さつま市大浦川	50円
10月9日(日)	火山の贈り物 カワゴケソウはどこだ	30人	10:00~16:00	霧島市	50円
10月30日(日)	アサギマダラ大作戦	40人	10:00~12:00	開聞岳	50円
11月6日(日)	化石発掘体験	40人	10:00~12:00	吉田北中周辺	50円
11月20日(日)	殿様が愛した庭園探訪	30人	10:00~12:00	玉里庭園	50円
12月11日(日)	桜島まるごと再発見	30人	10:00~16:00	桜島	50円
12月18日(日)	木の実でクリスマスかざりを作ろう (午前午後2回)	40人	10:00~12:00	本館3階研修室	200円
		40人	14:00~16:00		
1月15日(日)	磨いて作る宝の石	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	100円
1月29日(日)	干潟の野鳥観察	30人	10:00~12:00	国分干拓	50円
2月5日(日)	煮干しの解剖 (午前午後2回)	24人	10:00~12:00	本館3階研修室	—
		24人	14:00~16:00		
2月19日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	100円
3月12日(日)	街かど化石探検隊	40人	10:00~12:00	別館化石展示室	50円
3月19日(日)	城山植物ウォッチング	30人	10:00~12:00	鹿児島市城山	50円

イ 楽しい実験

- ・誰もが楽しく参加できる簡単な実験を行う。
- ・毎週土・日曜日に1日3回(11:15~, 14:45~, 15:45~)約20分間

開催月	テ ー マ	開催月	テ ー マ
4月	シロアリとあそぼう	10月	スズメバチをさわろう
5月	竹笛に挑戦	11月	まわれ、独楽・こま・コマ
6月	迷路に挑戦ダンゴムシ	12月	ドングリであそぼう
7月	カブトムシの力だめし	1月	星砂をさがそう
8月	金魚せんすいかん発進	2月	ジュズダマでかざりをつくろう
9月	草木染めを楽しもう	3月	とべ！ユビコプター

ウ 博物館天文教室

- ・プラネタリウム投映と「天文工作」「天体解説」などを行う。
- ・宝山ホール（県文化センター）4階プラネタリウム室
- ・原則第2・4日曜日(10:30～11:30, 14:30～15:30)

期 日	内 容
4月10日, 24日	ビーズで作る光るしし座のかざり
5月8日	パッと開く宇宙折り紙
6月12日, 26日	自分だけの星を作ろう!
7月10日, 24日	はいパチリ! 日光写真
8月14日, 28日	ふわっ! ふしぎな飛行物体
9月11日, 25日	見える星座がすぐ分かる星座早見
10月9日, 23日	お日さまが教えてくれる時計
11月13日, 27日	ゆらゆらゆれる惑星モビール
12月11日, 25日	とべとべ! たこ
1月8日, 22日	ガラス絵の具で星を描こう!
2月12日, 19日	惑星の素顔をさぐる立体模型
3月12日, 26日	光る誕生星座かざり

エ 博物館教養講座（初任者課題研修）「楽しい自然観察入門 in 天降川」

社会教育や学校教育等において、子どもたちが自然とふれあい、自然を探究する活動を推進するため、その知識・技能を有する指導者の育成を図る。

- ・期 日 平成28年8月9日（火）～10日（水） 2日間
- ・場 所 県立博物館, 霧島市牧園町馬込天降川とその周辺
- ・対象及び募集人員
教職員, 博物館等職員, 青少年育成活動の指導者等: 30人
教職員の初任者（中・高校の場合は理科担当者が望ましい）: 10人 計40人
- ・講座内容
授業に生かせる昆虫テクニク, 水生動物の飼育・観察, プラネタリウムの活用, 自然観察の視点と方法, 天降川火砕流堆積物上の地形・地質と植生の観察（野外活動）など

オ パワーアップ研修「自然観察実践講座」（10年経験者研修）

児童・生徒が知的好奇心や探究心をもって自然に親しみ、科学的な見方や考え方を養うことができるようにするために、自然観察の基本的な技術とその指導法を身につけた指導者の育成を図る。

- ・期 日 自然観察実践講座A: 平成28年7月28日（木）～29日（金）
自然観察実践講座B: 平成28年8月4日（木）～5日（金）
- ・場 所 県立博物館及び城山など
- ・対 象 自然観察実践講座A: 小学校・特別支援学校教職員（10人）
自然観察実践講座B: 中学校・高等学校教職員（10人）
- ・内 容 身近な自然を活用しながら、フィールドワーク等の実習を通して、理科や総合的な学習の時間等で活用できる植物、動物、地質、天文等の観察調査の方法及び自然観察の指導法を学ぶ。

カ フィールドワーカー養成講座

博物館の重要な活動の一つである資料収集及び調査研究を博物館学芸員とともに継続的に行うことにより、植物、動物、昆虫、地質、天文の各分野における専門的な知識や技能を身につけたスペシャリストを養成し、博物館と学校及び地域とのネットワーク作りを推進する。

- ・期 間 平成28年5月21日（土）～
- ・会 場 県内各地
- ・対 象 小・中学校及び高等学校等の職員, 各分野10人程度
- ・内 容 各分野で設定

キ 標本資料等の貸出し

学校等への標本、写真、教材キット「ディスカバリーBOX」等の貸出しを行う。

ク 教育支援活動（教育機関、市町村教育委員会、学校等）

学校および社会教育機関等が実施する教育活動において、博物館が持つ機能を活用して、自然科学に関する最新情報の提供や児童・生徒・教職員等への講話・研修を行い、自然に親しみ、自然への興味関心を持たせることを目指す。

- (ア) 自然紹介授業・総合的な学習の時間の支援
- (イ) 職場体験学習・インターンシップの受け入れ
- (ウ) 学校・児童クラブ等での出前科学教室の実施
- (エ) 公民館や市町村教育委員会が実施する各種講座・星空観察会・標本名付会等への講師派遣

ケ 広報活動の推進

「月行事案内」「鹿博だより」「夢とロマンの星空散歩」「鹿児島の自然だより」を発行する。

コ 博物館学習情報室の活用

生涯学習の場として学習情報室を開設し、自然科学に関する情報を提供する。また、動植物および岩石の名付け、飼育・栽培方法など自然科学に関する諸質問に答えるとともに自然観察・研究の助言等を行う。

サ ボランティア支援活動

- (ア) 中・高校生ボランティアの会

中学生・高校生が博物館資料の整理や展示活動、教育普及活動等の博物館の活動に携わることにより郷土の豊かな自然への理解を深めるとともに、相互に触れ合いながら社会貢献を実践することで、社会の一員としての自覚を深める。

・活動日 定例会：原則として、偶数月の第1土曜日 14：00～16：00

随時活動：会員の都合のよい日、及び博物館が特に要請する日

・対象 鹿児島県内に在住する中学生・高校生

・活動内容 教育普及活動の補助、展示物（展示模型や展示パネル等）の製作、資料の整理・標本作製及びその収蔵に係わる業務等

- (イ) 博物館ボランティアの会

ボランティアの会会員が展示活動や教育普及活動等の博物館活動に携わることにより博物館の機能が最大限に発揮できるよう協力するとともに、会員相互の連携と自然科学への興味関心の高揚を図る。

シ 博物館まつり

博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを実施し、自然科学の楽しさを体験することとおして、博物館の活動をより多くの県民に広く知っていただく機会とする。

・期 日 平成28年5月22日（日）

・会 場 博物館本館、別館など

・内 容 科学教室、天文教室、楽しい実験、ふれあいコーナー等

7 平成28年度 年間行事予定表

MT:ミュージアムトーク(学芸主事等による解説)

日曜	4月行事	日曜	5月行事	日曜	6月行事	日曜	7月行事
1 金	新任式 辞令交付式 企画運営会議 初任者研修	1 日	楽しい実験 砂の祭典	1 水	プラネ春編終了	1 金	
2 土	楽しい実験 MT	2 月	臨時開館 砂の祭典	2 木	プラネ組替(～6/9)	2 土	楽しい実験 「理科研究」展 (～8/31) 垂水昆虫採集
3 日	楽しい実験	3 火	(祝) 憲法記念日 砂の祭典	3 金		3 日	楽しい実験 科学教室「採集・ 標本(貝)」 中央公民館講座
4 月	休館日	4 水	(祝) みどりの日 砂の祭典	4 土	楽しい実験 科学教室「フ グの産卵を見よう」	4 月	休館日
5 火	*特別整理休館日 全職員会議	5 木	(祝) こどもの日 砂の祭典	5 日	楽しい実験 博物館ボランティ ア定例会 純短「かごしま学」	5 火	
6 水		6 金		6 月	休館日	6 水	
7 木		7 土	楽しい実験 MT	7 火	特別整理休館日	7 木	
8 金		8 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「白銀坂を歩こう」	8 水		8 金	
9 土	楽しい実験	9 月	休館日	9 木		9 土	楽しい実験 企画展「ブキ ミな動物」(～9/11)
10 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「ツマキチョウ」	10 火	職場体験吉田南中～12日	10 金	プラネ夏編開始(～8/31)	10 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「採集・標本(植物)」
11 月	休館日 出先機関の長及び 教育機関の長等会議	11 水		11 土	楽しい実験	11 月	休館日
12 火	第1回指導主事等会議	12 木		12 日	霧島展終了 楽しい実験 天文教室	12 火	*
13 水		13 金		13 月	休館日	13 水	
14 木	出先機関及び教育機関総務 課長等会議	14 土	楽しい実験	14 火	*	14 木	
15 金		15 日	楽しい実験	15 水		15 金	
16 土	楽しい実験	16 月	休館日	16 木		16 土	楽しい実験 科学教室「採集・標本 (昆虫)」 中央・伊敷公民館講座
17 日	楽しい実験 科学教室「植物のからだ」	17 火	*職場体験清水中～19日	17 金		17 日	楽しい実験 MT
18 月	休館日	18 水	職場体験伊敷台中～20日	18 土	楽しい実験 科学教室「フ グの産卵を見よう」	18 月	(祝) 海の日 科学教室「採集・標 本(岩石)」 科学教室「自由研究」
19 火	*	19 木	九博協理理事会および総会 ～20日	19 日	楽しい実験	19 火	休館日
20 水		20 金		20 月	休館日	20 水	
21 木		21 土	楽しい実験 フィールド ワーカー養成講座	21 火		21 木	
22 金		22 日	博物館まつり	22 水		22 金	科学教室「セミの羽化」
23 土	楽しい実験	23 月	休館日	23 木		23 土	楽しい実験 科学教室「自由研究」 科 学教室「セミの羽化」 MT 科学の祭典
24 日	楽しい実験 天文教室	24 火		24 金		24 日	楽しい実験 天文教室 科学の祭典
25 月	休館日	25 水		25 土	楽しい実験	25 月	休館日
26 火	整理点検日	26 木		26 日	楽しい実験 天文教室	26 火	*
27 水		27 金		27 月	休館日	27 水	
28 木		28 土	楽しい実験 中高生ボランティア定例会	28 火	*整理点検日	28 木	パワーアップ研修(小・特)
29 金	(祝) 昭和の日 MT	29 日	楽しい実験 霧島歴史散歩(霧島市)	29 水	中央公民館講座 シルバー人生大学	29 金	パワーアップ研修(小・特) 科学教室「セミの羽化(鹿大)」
30 土	楽しい実験 霧島展講演会 砂の祭典設営	30 月	休館日	30 木		30 土	楽しい実験 科学教室「自由研 究」 科学教室「セミの羽化」
/		31 火	*	/		31 日	楽しい実験 科学教室「自由研究」 MT
楽しい実験(シロアリとあそぼう) 天文教室(ビーズで作る光るしし座のかざり)		楽しい実験(竹笛に挑戦) 天文教室(パッと開く宇宙折り紙)		楽しい実験(迷路に挑戦ダンゴムシ) 天文教室(自分だけの星を作ろう!)		楽しい実験(カブトムシの力だめし) 天文教室(はいパチリ!日光写真)	

日曜	8月行事	日曜	9月行事	日曜	10月行事	日曜	11月行事
1月	休館日	1木	プラネ組替(～8日) プラネ点検(～2日)	1土	楽しい実験 中高生ボラ定例会 企画展「災害展」(～12/4)	1火*	
2火		2金		2日	楽しい実験	2水	
3水		3土	楽しい実験	3月	休館日	3木	(祝)文化の日
4木	パワーアップ研修(中・高)	4日	楽しい実験	4火	*特別整理休館日	4金	
5金	パワーアップ研修(中・高)	5月	特別整理休館日	5水		5土	楽しい実験
6土	楽しい実験 科学教室「灯火に集まる虫」 中高生ボランティア定例会 MT	6火	休館日 館内燻蒸	6木		6日	楽しい実験 科学教室「化石発掘体験」
7日	楽しい実験 科学教室「魚取り名人」	7水	*	7金		7月	休館日
8月	休館日	8木	博物館実習終了	8土	楽しい実験	8火	
9火	*教養講座～10日	9金	プラネ秋編開始(～11/30)	9日	楽しい実験 天文教室 科学教室「カワゴケソウ」	9水	
10水		10土	楽しい実験	10月	(祝)体育の日 「理科研究記録」展終了	10木	
11木	(祝)山の日	11日	楽しい実験 天文教室 企画展「ブキミな動物」終了	11火	休館日	11金	
12金		12月	休館日	12水		12土	楽しい実験
13土	楽しい実験	13火		13木		13日	楽しい実験 天文教室
14日	楽しい実験 天文教室 MT	14水		14金		14月	休館日
15月	臨時開館	15木		15土	楽しい実験	15火*	
16火	志布志市昆虫講座	16金		16日	楽しい実験	16水	
17水		17土	楽しい実験	17月	休館日	17木	
18木	フィールドワーカー養成講座(学校)	18日	楽しい実験 科学教室「マングローブ」	18火*		18金	
19金		19月	(祝)敬老の日	19水		19土	楽しい実験
20土	楽しい実験	20火	休館日	20木		20日	楽しい実験 科学教室「殿様が愛した庭園探訪」
21日	楽しい実験	21水	*	21金		21月	休館日
22月	休館日 垂水市昆虫名付会	22木	(祝)秋分の日	22土	楽しい実験 上野原縄文の森星空観察会	22火	
23火*		23金		23日	楽しい実験 天文教室	23水	(祝)勤労感謝の日 移動博物館(屋久島町)～11/27まで
24水		24土	楽しい実験	24月	休館日	24木	
25木		25日	楽しい実験 天文教室 企画展 「理科研究記録」展(～10/10)	25火		25金	整理点検日
26金	科学教室「標本名付け教室」	26月	休館日	26水		26土	楽しい実験
27土	楽しい実験 科学教室「標本名付け教室」	27火	*整理点検日	27木		27日	楽しい実験 天文教室
28日	楽しい実験 天文教室 科学教室「標本名付け教室」	28水		28金		28月	休館日
29月	休館日	29木		29土	楽しい実験	29火*	
30火	博物館実習(～9/8木)	30金		30日	楽しい実験 科学教室「アサギマダラ」	30水	プラネ秋編終了
31水	企画展「理科研究」終了 プラネ夏編終了	/		31月	休館日	/	
楽しい実験(金魚せんすいかん発進) 天文教室(ふわっ!不思議な飛行物体)		楽しい実験(草木染めを楽しもう) 天文教室(見える星座がすぐ分かる星座早見)		楽しい実験(スズメバチをさわろう) 天文教室(お日さまが教えてくれる時計)		楽しい実験(まわれ,独楽・こま・コマ) 天文教室(ゆらゆらゆれる惑星モビール)	

日曜	12月行事	日曜	1月行事	日曜	2月行事	日曜	3月行事
1 木	プラネ組替 (~12/8)	1 日	(祝) 元日 年始休館	1 水		1 水	
2 金		2 月	年始休館	2 木		2 木	
3 土	楽しい実験 中高生ボランティア定例会	3 火	臨時開館	3 金		3 金	プラネ春編開始 (~5/24)
4 日	楽しい実験 災害展終了	4 水	*仕事始め	4 土	楽しい実験 博友会	4 土	楽しい実験 中高生ボランティア定例会
5 月	休館日	5 木		5 日	楽しい実験 科学教室「煮干しの解剖」	5 日	別館臨時休館 楽しい実験 蔵出展 「日本チョウ・フィリピンチョウ」終了
6 火	特別整理休館日	6 金		6 月	休館日	6 月	休館日
7 水		7 土	楽しい実験	7 火	特別整理休館日	7 火	
8 木		8 日	楽しい実験 天文教室	8 水		8 水	
9 金	プラネ冬編開始 (~2/22)	9 月	(祝) 成人の日	9 木		9 木	
10 土	楽しい実験	10 火	休館日	10 金		10 金	
11 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「桜島まるごと再発見」	11 水		11 土	(祝) 建国記念の日 楽しい実験	11 土	楽しい実験
12 月	休館日	12 木		12 日	楽しい実験 天文教室	12 日	楽しい実験 天文教室 博物館ボランティ ア定例会 科学教室「街かど化石探検隊」
13 火	*	13 金		13 月	休館日	13 月	休館日
14 水	移動博物館(鹿屋養護) ~ 12/15まで	14 土	楽しい実験	14 火	*	14 火	*
15 木		15 日	楽しい実験 科学教室「磨 いて作る宝の石」	15 水		15 水	
16 金		16 月	休館日	16 木		16 木	
17 土	楽しい実験 蔵出展「日本チョ ウ・フィリピンチョウ」(~3/5)	17 火	*	17 金		17 金	
18 日	楽しい実験 科学教室「木 の実でクリスマスかざり」	18 水		18 土	楽しい実験 フィールド ワーカー養成講座報告会	18 土	楽しい実験
19 月	休館日	19 木		19 日	楽しい実験 科学教室「化 石レプリカ」 天文教室	19 日	楽しい実験 科学教室「城 山植物ウォッチング」
20 火		20 金		20 月	休館日	20 月	(祝) 春分の日
21 水		21 土	楽しい実験	21 火		21 火	休館日
22 木		22 日	楽しい実験 天文教室	22 水	プラネ冬編終了	22 水	
23 金	(祝) 天皇誕生日	23 月	休館日	23 木	プラネ組替 (~3/2)	23 木	
24 土	楽しい実験	24 火		24 金		24 金	
25 日	楽しい実験 天文教室	25 水	整理点検日	25 土	楽しい実験	25 土	楽しい実験 企画展「イモ ムシ・ケムシ」 (~6/11)
26 月	休館日	26 木		26 日	楽しい実験	26 日	楽しい実験 天文教室
27 火	整理点検日	27 金		27 月	休館日 プラネ点検 (~28日)	27 月	休館日
28 水	仕事納め	28 土	楽しい実験	28 火	*整理点検日	28 火	整理点検日
29 木	臨時開館	29 日	楽しい実験 科学教室「干 潟の野鳥観察」	/		29 水	
30 金	臨時開館	30 月	休館日	/		30 木	
31 土	年末休館	31 火	*	/		31 金	
楽しい実験(ドングリであそぼう) 天文教室(とべとべ!たこ)		楽しい実験(星砂をさがそう) 天文教室(ガラス絵の具で星を描こう!)		楽しい実験(ジュズダマでかざりをつくろう) 天文教室(惑星の素顔をさぐる立体模型)		楽しい実験(とべ!ユビコプター) 天文教室(光る誕生星座かざり)	

8 平成27年度 主要事業等の経緯

(1) 活動経緯

月	日	活 動 内 容	定 例 の 教 育 普 及 活 動	
			活 動 名	実 施 日
4		プラネタリウム春編投影（5/24まで） 企画展「時をきざむ三島の自然」（6/14まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	12,19 12,26 4,5,11,12,18,19,25,26,29
5	1 8 16 17	砂の祭典（～5日まで） 第1回リニューアル推進委員会 フィールドワーカー養成講座（第1回） 博物館まつり	科学教室 天文教室 楽しい実験	2,10,31 10,24 2,3,4,5,9,10,17,23,24,30, 31
6	2 2	プラネタリウム夏編投影（8/30まで） 第2回リニューアル推進委員会	科学教室 天文教室 楽しい実験	14 14,28 6,7,13,14,20,21,27,28
7	4 4 8 30	企画展「夏休み！チャレンジ理科研究」（8/31まで） 企画展「花に集まる昆虫たち」（9/13まで） 第3回リニューアル推進委員会 教職員パワーアップ研修（31日まで:博物館・城山）	科学教室 天文教室 楽しい実験	5,12,18,20,24,25,31 12,26 4,5,11,12,18,19,25,26
8	4 6 19	博物館教養講座（5日まで:霧島） 教職員パワーアップ研修（7日まで:博物館・城山） フィールドワーカー養成講座（校庭の自然）	科学教室 天文教室 楽しい実験	1,8,22,23 9,23 1,2,8,9,15,16,22,23,29,30
9	1 5 10 18 20 27	収蔵庫薫蒸 写真展「百年の記憶～ウィルソンの見た鹿児島島の自然」（2/28まで） プラネタリウム秋編投影（11/23まで） 特別展示「薩摩隕石」（23日まで） 「鹿博だより93」発行 企画展「理科に関する研究記録」（10/12まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	20 13,20 5,6,12,13,19,20,21,22,23, 26,27
10	1 23	特別企画展「レッドリストの生きものたち」（11/29まで） 県立博物館協議会	科学教室 天文教室 楽しい実験	11,25 11,25 3,4,10,11,12,17,18,24,25,31
11			科学教室 天文教室 楽しい実験	1,15 8,22 1,3,7,8,14,15,21,22,28,29
12	2 10 17 19	プラネタリウム冬編投影（2/28まで） 移動博物館「博物館がやってきた in 奄美大島」（13日まで） 移動博物館「博物館がやってきた in 牧ノ原養護学校」（18日まで） 企画展「種子島の自然」（2/28まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	6,20 13,27 5,6,12,13,19,20,23,26,27
1			科学教室 天文教室 楽しい実験	17,23 10,24 3,9,10,11,16,17,23,24,30,31
2	20	フィールドワーカー養成講座報告会	科学教室 天文教室 楽しい実験	6,21 14,28 6,7,13,14,20,21,27,28
3	10 19 20 30	プラネタリウム春編投影（5/22まで） 企画展「霧島 火山の噴火と生きものたち」（6/12まで） 「鹿博だより94」発行 鹿児島県立博物館研究報告第35号発行	科学教室 天文教室 楽しい実験	6 13,27 5,6,12,13,19,20,21,26,27

(2) 企画展等

54,981人

テーマ	期間	主な内容	観覧者数
時をきざむ三島の自然	3/21(土) 6/14(日)	隣りあう3島が異なる表情を見せる三島について、約7300年前の鬼界カルデラに伴う爆発が与えた影響に注目して、自然の秘密や不思議な魅力を紹介します。	12,862人 [186.4]
花に集まる昆虫たち	7/4(土) 9/13(日)	花はミツや花粉で昆虫たちを誘い、花から花へと巡らすことで子孫を作ります。また昆虫も花からもらう食べ物で生活しています。花と昆虫はまるで協力し合い、よい関係を作っているかのように見えます。その不思議を紹介します。	10,957人 [179.6]
夏休み！チャレンジ理科研究 (宝山ホール4階)	7/4(土) 8/30(日)	長い夏休みは、じっくりと理科研究に取り組むチャンスです。どのように観察や実験をすれば、満足できる研究ができるのでしょうか。また、貝や昆虫、植物や岩石はどのようにすればきれいな標本になるのでしょうか。平成26年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示するとともに、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。	3,624人 [72.5]
〈写真展〉 百年の記憶～ウィルソンの見た鹿児島自然 (宝山ホール4階)	9/5(土) 2/28(日)	屋久杉の最大枯木ウィルソン株の発見者E.ウィルソンは約100年前の大正3年から大正8年までの間に日本を訪れ、植物の調査と700枚あまりの植物写真を撮影し、鹿児島では120枚の鮮明な写真を撮影しています。ウィルソンの写真と同位置で撮影した現在の写真を展示し、鹿児島の自然や文化の移り変わりなど読みとる機会を提供します。	7,674人 [54.0]
理科に関する研究記録	9/27(日) 10/12(月)	平成27年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。	2,339人 [179.9]
〈特別企画展〉 レッドリストの生きものたち	10/1(木) 11/29(日)	南北約600kmもの県土をもつ鹿児島県には、多様な野生生物が生育・生息します。固有種などの学術的に貴重な生物の中には、絶滅のおそれのある生物も少なくありません。レッドリストに選定された生物を展示して、未来に残すべき鹿児島の自然について紹介します。	9,457人 [182.2]
種子島の自然	12/19(土) 2/28(日)	種子島は温帯から亜熱帯に変わる最前線の島で、温帯系と熱帯系の動植物が共に見られます。お隣の屋久島とは対照的に平坦な地形で、日本でも有数の長い砂浜の自然海岸があり、歴史的にも自然と人との関わりが深い島です。種子島の自然を紹介します。	6,525人 [116.6]
霧島～火山の噴火と生きものたち	3/19(土) 6/12(日)	2011年1月に霧島・新燃岳が爆発し、周辺の自然の環境やそこで生活する人々は大きな影響を受けました。あれから5年が経過した今、霧島はどのように変化したのでしょうか。噴火前後の自然環境比較をするとともに、霧島の現状や火山と共生する人々の知恵を紹介します。	1,543人 (～3/31まで) [154.3]

[] 内は1日平均の観覧者数

(3) 資料収集・保管活動

- ・奄美大島、種子島、屋久島、平島、口之島、県本土
- ・登録資料数 797点(植物 0点、昆虫 718点、動物 23点、地学 56点)

(4) 調査研究

ア 県立博物館研究報告第35号(9編)

- ①「鹿児島県三島村の硫黄島及び竹島のチョウ類2015年の調査結果とチョウ相成立史の検討」
- ②「新燃岳噴火(2011年)が霧島山系の蛾類に及ぼした影響」
- ③「トカラ列島口之島、中之島、諏訪之瀬島の昆虫(2015)」
- ④「薩摩半島西部におけるオキナワキンケビロウドカミキリの分布」
- ⑤「天然記念物「キイレツチトリモチ産地」指定地の植生について」
- ⑥「沖縄県伊是名島の巨大化・大規模化したウコンイソマツ群落を含む隆起サンゴ礁上植生について」
- ⑦「ブラーミニメクラヘビの志布志市からの記録」
- ⑧「国内外来魚イトモロコの天降川からの記録」
- ⑨「博物館における中学生と高校生のボランティア活動」

イ 博物館整備新興に関わる先進博物館視察

佐賀県立名護屋城博物館、明石市立天文科学館、北九州市立児童文化科学館、北九州市立いのちのたび博物館、福岡市立少年科学文化会館、長崎市科学館、神奈川県立生命の星・地球博物館など

(5) 教育普及活動

ア 博物館科学教室（原則毎月第1・3日曜日） 年間35回実施

(1,278人)

期 日	テ ー マ	定 員	場 所	参加者数
4月12日(日)	春の妖精ツマキチョウを見よう	40人	吉田インター周辺	32
4月19日(日)	植物のからだ大かいぼう	40人	本館3階研修室	31
5月2日(土)	白銀坂を歩こう	30人	始良市白銀坂公共駐車場	28
5月10日(日)	硫黄島の硫黄で花火を作ろう	40人	本館3階研修室	38
5月17日(日) ※博物館まつり	街かど岩石・化石ウォッチング	20人	博物館周辺	19
	城山植物探検隊!	20人	鹿児島市城山	17
	博物館バックヤードツアー (午前午後2回)	15人 15人	博物館本館	16 13
5月31日(日)	フグの産卵を見よう	20人	阿久根市脇本	16
6月14日(日)	煮干しの解剖 (午前午後2回)	40人 40人	本館3階研修室	27
7月5日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	青少年研修センター	39
7月12日(日)	” (貝)	40人	本館3階研修室	34
7月18日(土)	” (昆虫)	40人	青少年研修センター	33
7月19日(日)	川の生き物を探そう	30人	ハートピアかごしま	中止
7月20日(月)	採集・標本の作り方(岩石)	40人	吉田北中周辺	36
7月24日(金)	セミの羽化をみよう!	40人	博物館周辺	32
7月25日(土)	セミの羽化をみよう!	40人	博物館周辺	31
7月31日(金)	セミの羽化をみよう!	100人	鹿児島大学郡元	85
8月1日(土)	セミの羽化をみよう!	40人	博物館周辺	40
8月8日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	寺山公園	23
8月22日(土)	標本名付け教室 貝・昆虫・植物・岩石	予約制	本館3階研修室	163
8月23日(日)	”	”	”	201
8月25日(火)	”	”	”	中止
9月20日(日)	殿様が愛した庭園探訪	30人	仙巖園	13
10月11日(日)	火山の贈り物 カワゴケソウはどこだ	30人	霧島市	15
10月25日(日)	アサギマダラ大作戦	40人	開聞岳	30
11月1日(日)	化石発掘体験	40人	吉田北中周辺	36
11月15日(日)	城山植物ウォッチング	30人	鹿児島市城山	22
12月6日(日)	桜島まるごと再発見	30人	桜島	12
12月20日(日)	木の実でクリスマスかざりを作ろう (午前午後2回)	40人 40人	本館3階研修室	62
1月17日(日)	磨いて作る宝の石	30人	本館3階研修室	23
1月23日(土)	身近な野鳥観察	40人	吉野公園	20
2月6日(土)	干潟の野鳥観察	40人	吹上浜海浜公園	16
2月21日(日)	化石レプリカを作ろう	40人	本館3階研修室	38
3月13日(日)	街かど化石探検隊	40人	別館化石展示室	37
3月20日(日)	マングローブって何だ	30人	喜入愛宕川	中止

イ 楽しい実験（毎週土・日曜日， 1日3回） 年間113日実施

(5,700人)

月	テーマ	実験の内容	参加者数
4	シロアリとあそぼう	ボールペンで書いた線の上をシロアリが上手に歩きます。どうして迷わずに歩けるのかあそびながら考えます。	276
5	竹笛に挑戦	メダケを利用して、竹笛作りに挑戦します。太さや長さによって音がどう変わるか考えてみます。	1306
6	迷路に挑戦ダンゴムシ	ダンゴムシが迷路に挑戦します。遊びながらダンゴムシの不思議な行動について考えます。	369
7	カブトムシ・クワガタムシの力だめし	カブトムシに木片を引かせたり、カブトムシとクワガタムシをたたかわせたりして、カブトムシやクワガタムシの力を試します。	695
8	金魚せんすいかん発進	魚の体の中にある「浮き袋」のはたらきを、ペットボトルの中で浮き沈みする金魚せんすいかんの動きから考えます。	706
9	草木染めを楽しもう	昔、人々の服はみんな自然のものを使った色で染められていました。草や木を利用する草木染めを試してみましょう。	371
10	スズメバチをさわろう	野山で出会うと怖いスズメバチ，実験室の中で標本をさわってみませんか？羽のつくりや体に生えた毛など，新発見があります。	348
11	まわれ，独楽・こま・コマ	ペットボトルを使って作るキャップゴマとポトムゴマ。回ると色が変わって見える不思議なコマを作ってみよう。	399
12	ジュズダマでかざりをつくろう	川や田んぼの端に生えるジュズダマを使ってアクセサリなどのかざりを作ります。	225
1	星砂をさがそう	与論島百合ヶ浜の浜砂から星や太陽のような形をした「星砂」を探し出して，星砂の正体を調べます。	326
2	ドングリであそぼう	鹿児島にはいろんなドングリがあります。ドングリで笛やこまなどを作って昔遊びをしよう。	333
3	とべ！ユビコプター	ペットボトルなどの身近なプラスチック材料を使って，よく飛ぶユビコプターを作って飛ばします。	346

※5月実施分には博物館まつりの参加者，12月実施分には移動博物館での参加者を含む

ウ 天文教室（第2,4日曜日に2回ずつ） 年間48回実施

(870人)

期 日	内 容	参加者数
4月12日，26日	ビーズで作る 光るしし座のかざり	52
5月10日，24日	ロケットを作って飛ばそう！	204
6月14日，28日	自分だけの星を作ろう！	101
7月12日，26日	はいパチリ！日光写真	59
8月9日，23日	ふわっ！ふしぎな飛行物体	104
9月13日，20日	見える星座がすぐ分かる星座早見	47
10月11日，25日	お日さまが教えてくれる時計	30
11月8日，22日	ゆらゆらゆれる惑星モビール	38
12月13日，27日	とべとべ！たこ	70
1月10日，24日	ガラス絵の具で星を描こう！	41
2月14日，28日	割りばし飛行機を飛ばそう！	78
3月13日，27日	光る誕生星座かざり	46

エ 博物館教養講座（初任者課題研修を含む 8/4・5：えびの高原 霧島自然ふれあいセンター）

- ・テーマ「楽しい自然観察入門in霧島」（参加者12人×2日：教職員，社会教育関係者等）
- ・自然観察の仕方，地域の自然を生かした指導方法の研修

オ パワーアップ研修（自然観察実践講座：県立博物館）

- ・県学校教育課主催のパワーアップ研修会に本講座を開設
- ・10年経験者の希望選択により参加
- ・7月30・31日実施（小学校4人 特別支援学校1人）
- ・8月6・7日実施（中学校1人 高校4人）
- ・自然観察のしかた，地域の自然を生かした指導方法の研修

カ フィールドワーカー養成講座

（小学校9,中学校10, 高校3, 他11人 計33人） 延べ23回167人

- ・計画的・継続的な調査研究およびその教材化
- ・各分野における専門的かつ授業に生かせる知識や技能の習得
- ・博物館と学校および地域のネットワーク作り

キ 資料等の貸し出し

- ・各種標本，桜島大正大噴火記録写真，児童・生徒の研究記録，標本作品，自然科学教材キットなど

ク 移動博物館推進事業「博物館がやってきた」

参加者合計 4,323人

第1回：奄美市	(12/10～13)	3,589人
第2回：牧之原養護学校	(12/17～18)	734人

展 示 内 容：鹿児島と世界の昆虫，鹿児島の天然記念物，児童・生徒の理科作品
さわってみよう（化石），郷土の自然

楽しい実験：「とほうもなく冷たい世界」，「キャップゴマ作り」などの工作や体験活動

野 外 活 動：自然観察会，星空観察会

郷土の自然紹介授業：植物，地質，動物，昆虫，天文の5分野



フィールドワーカー養成講座



楽しい実験

ケ 教育支援活動一覧

対象	日	曜	項 目	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
小学校 (8)	5月21日	木	喜界町立早町小学校「環境教育」研究協力校研究公開		16			6	22
	9月17日	木	南さつま市立加世田小学校生活科支援		189			12	201
	10月20日	火	鹿児島市立大童小学校校外学習支援6年理科		36			2	38
	10月21日	水	鹿児島市立大童小学校校外学習支援6年理科		35			2	37
	10月29日	木	日南市立吾田東小学校 化石解説		6			1	7
	11月5日	木	鹿児島市立松原小学校授業支援(理科)		53			2	55
	11月13日	金	鹿児島市立吉田小学校総学支援		36			6	42
	3月17日	木	十島村立平島小学校授業支援(理科)		5			10	15
					376			41	417
中学校 (13)	5月12日	火	吉田南中学校職場体験～14日			6			6
	5月19日	火	吉田北中学校職場体験～22日			8			8
	5月19日	火	東谷山中学校職場体験～21日			3			3
	5月20日	水	伊敷台中学校職場体験～22日			3			3
	5月20日	水	紫原中学校職場体験～22日			3			3
	6月5日	金	三島村合同中学校見学 ミュージアムトーク			19		4	23
	7月9日	木	鹿児島玉龍中学校			4			4
	9月8日	火	鴨池中学校職場体験～10日			6			6
	11月10日	火	吉野中学校～13日			6			6
	1月19日	火	城西中学校～21日			6			6
	1月20日	水	皇徳寺中学校～22日			6			6
	1月27日	水	緑丘中学校～29日			6			6
	3月17日	木	十島村立平島中学校授業支援(理科)			2		4	6
						78		8	86
高校等 (5)	5月3日	日	鹿児島玉龍高等学校サイエンス部				10	1	11
	7月19日	日	春日部高等学校SSH支援(屋久島)				46	14	60
	9月26日	土	鹿児島盲学校「科学ヘジャンプイン九州鹿児島大会」	1	3	1		49	54
	11月10日	火	鹿児島実業高等学校～13日				8		8
	2月2日	火	明桜館高等学校職場体験～3日				4		4
				1	3	1	68	64	137
大学 (11)	5月24日	日	鹿児島大学農学部博物館見学					13	13
	6月14日	日	鹿児島純心短期大学 鹿児島学					39	39
	6月14日	日	鹿児島純心短期大学 ミュージアムトーク					39	39
	6月26日	金	インターンシップ～7/30					8	8
	6月27日	土	鹿児島大学法文学部博物館実習					11	11
	7月1日	水	インターンシップ～7/2					4	4
	9月21日	月	インターンシップ～9/27					18	18
	12月4日	金	インターンシップ～12/10					18	18
	12月22日	火	鹿児島大学理学部地球環境科学科研修					63	63
	12月24日	木	鹿児島大学博物館学教育論講座					60	60
								273	273

教 員	5月16日	土	フィールドワーカー養成講座					25	25
	5月31日	日	フィールドワーカー動物(阿久根)		1			6	7
	6月6日	土	フィールドワーカー地質(桜島)					6	6
	6月6日	土	フィールドワーカー天文(桜島)					2	2
	6月21日	日	フィールドワーカー植物(鹿児島市城山)					10	10
	6月28日	日	フィールドワーカー昆虫(霧島)					4	4
	7月5日	日	フィールドワーカー昆虫(指宿)					5	5
	7月12日	日	フィールドワーカー昆虫(柏原)					4	4
	7月12日	日	フィールドワーカー植物(福山)					12	12
	7月30日	木	パワーアップ研修A～31日					10	10
	8月2日	日	フィールドワーカー昆虫(千貫平)					4	4
	8月6日	木	パワーアップ研修B～7日					10	10
	8月8日	土	フィールドワーカー動物(錦江町)					3	3
	8月11日	火	山下小学校地域貢献研修～13日					6	6
	8月19日	水	フィールドワーカー養成講座(学校の校庭)					14	14
	8月21日	金	串木野養護学校 生活科体験職員研修	1				19	20
	9月19日	土	フィールドワーカー植物(沢原高原)					9	9
	10月11日	土	フィールドワーカー地質(天降川)					5	5
	10月17日	土	フィールドワーカー動物(天降川)					5	5
	10月25日	日	フィールドワーカー昆虫(指宿)					4	4
	11月7日	土	フィールドワーカー植物(別府川)					5	5
	11月29日	日	フィールドワーカー植物(仙巖園)					5	5
	1月10日	日	フィールドワーカー植物(吉田)					8	8
	1月16日	土	フィールドワーカー天文(宝山ホール)					2	2
	1月30日	土	フィールドワーカー動物(出水・阿久根)					2	2
	2月20日	土	フィールドワーカー養成講座報告会					23	23
	3月5日	土	フィールドワーカー動物(伊佐市)					2	2
				1	1			210	212

行 政	4月28日	火	文化財指導員研修会					14	14
	5月1日	金	砂の祭典	38	11		96	92	237
	5月2日	土	砂の祭典	122	179	13	8	224	546
	5月3日	日	砂の祭典	95	50	1		151	297
	5月4日	月	砂の祭典	237	273	22	13	566	1111
	5月5日	火	砂の祭典	221	278	33	5	477	1014
	5月6日	水	砂の祭典	75	89	16	2	144	326
	6月11日	木	教育センター短期研修講座理科実験・実習(生物・地学)					18	18
	6月26日	金	南薩少年自然の家 天文研修					18	18
	7月11日	土	垂水市標本作製会		12			14	26
	7月14日	火	自然保護推進員研修会(南薩)					19	19
	7月18日	土	意識公民館講座「川の生きもの」	12	7			17	36
	7月18日	土	上野原縄文の森「植物教室」		9	1		15	25
	7月19日	日	指宿市立山川図書館「ツマベニ講座」	1	12		2	21	36
	7月22日	水	自然保護推進員研修会(鹿児島)					16	16
	7月23日	木	錦江町「植物標本作製」		14	1	15		30
	7月24日	金	自然保護推進員研修会(北薩)					16	16
	7月25日	土	科学の祭典(鹿児島)	109	234	25	18	186	572
	7月28日	火	志布志市「天文教室」		20			15	35
	7月29日	水	自然保護推進員研修会(大隅)					15	15
	8月1日	土	指宿発 学びのふるさと講座 講演会	1	10			9	20
	8月4日	火	文化財指導員研修会					80	80
	8月6日	木	大隅少年自然の家 免許状更新講習					50	50
	8月8日	土	志布志市「昆虫標本作製教室」		3	1		4	8
	8月8日	土	中央公民館講座		9			2	11
	8月11日	火	国分郷土館体験学習 ジオパーク		20			2	22
	8月12日	水	大隅少年自然の家 天文教室		53			21	74
	8月18日	火	志布志市「昆虫名付会」		1	1		4	6
	8月19日	水	鹿児島市千貫平意見交換会					11	11
	8月22日	土	中央公民館講座		14			2	16
	8月24日	月	垂水市標本名付会昆虫		2	1		4	7
	8/1～8/31		時遊館COCOはしむれ「世界の昆虫展」	622	1245	622	23	1617	4129
	10月22日	木	自然保護推進員研修会(奄美大島)					22	22
	11月14日	土	ボランティア交流会山口県海響館				4	19	23
	11月20日	金	県総合教育センター所長協生物部会					28	28
	11月20日	金	県総合教育センター所長協議会生物部会					28	28
	11月25日	水	県文化財課スレッドレーススコリア解説					4	4
	11月28日	土	鹿児島市桜島よりみちクルーズ講義					68	70
	12月5日	土	科学の祭典(垂水市)	19	171	15		51	256
	2月4日	木	甌島ツーリズム事業講演会「風と波、人がつくった豊かな甌島の植生」					110	110
	2月19日	金	山口県立博物館視察					2	2
			1554	2716	752	186	4176	9384	

一般・NPO (19)	5月30日	土	鹿児島県地学会					35	35
	5月31日	日	鹿児島県地学会					28	28
	7月4日	土	元気キッズ保育園 天体観察	19				8	27
	8月8日	土	照国講演会					87	87
	8月12日	水	アマゾン展「ミュージアムトーク」	5	16	3		25	49
	8月18日	火	田上児童クラブ第1・第2「楽しい実件」		113			7	120
	8月21日	金	中名小学校PTA親子星座惑星観察会		28			56	84
	8月25日	火	アマゾン展「ミュージアムトーク」	17	16	8		37	78
	9月12日	土	学びのカモコレ星空観察会		23			18	41
	11月1日	日	玉里地区老人会 館内解説					25	25
	11月9日	月	自然に親しむつどいアサギマダラマーキング(屋久島)					11	11
	11月28日	土	県地学会 講演会					22	22
	11月29日	日	県地学会 現地研修			1		16	17
	12月5日	火	JICA 博物館視察					8	8
	2月10日	水	日本獣医師会「油等汚染事故対策水鳥救護対策研修会					40	40
	2月20日	土	探検の会研修会					17	17
	2月23日	火	市ボランティアガイド研修会					15	15
	2月20日	土	和光幼稚園親父の会 星空観察会	9				10	19
	2月29日	月	県ボランティアガイド研修会					180	180
				50	196	12		645	903

博 物 館 事 業 (50)	4月4日	土	企画展「三島の自然」ミュージアムトーク	3	1		2	9	15
	4月25日	土	企画展「三島の自然」ミュージアムトーク	2	2		2	8	14
	4月29日	水	企画展「三島の自然」ミュージアムトーク	6	1	1		14	22
	4月29日	水	企画展「三島の自然」講演会					14	14
	5月10日	日	企画展「三島の自然」講演会			7		19	26
	5月10日	日	企画展「三島の自然」ミュージアムトーク	1	3	1		10	15
	6月11日	木	企画展「三島の自然」ミュージアムトーク					18	18
	7月4日	土	企画展「花に集まる虫」ミュージアムトーク					10	10
	7月4日	土	企画展「花に集まる虫」ミュージアムトーク	4	6	1		12	23
	7月20日	月	企画展「花に集まる虫」ミュージアムトーク					3	3
	8月4日	火	教養講座 霧島 ～5日					24	24
	8月7日	金	企画展「花に集まる虫」ミュージアムトーク		2	1		7	10
	8月8日	土	企画展「花に集まる虫」ミュージアムトーク	2	3	1	2	5	13
	8月15日	土	企画展「花に集まる虫」ミュージアムトーク	1	18			12	31
	8月27日	木	博物館実習～8/31					40	40
	9月5日	土	企画展「ウィルソン」ミュージアムトーク					28	28
	9月20日	土	企画展「ウィルソン」ミュージアムトーク	1	2	1		12	16
	9月26日	土	企画展「ウィルソン」ミュージアムトーク					25	25
	10月3日	土	企画展「レッドリスト」ミュージアムトーク	1	1		19	5	26
	10月4日	日	企画展「ウィルソン」ミュージアムトーク					7	7
	10月17日	土	企画展「ウィルソン」講演会					63	63
	10月31日	土	企画展「レッドリスト」ミュージアムトーク	2	2			15	19
	11月15日	日	企画展「レッドリスト」ミュージアムトーク	2	4	1		11	18
	11月20日	金	企画展「レッドリスト」ミュージアムトーク					28	28
	12月19日	土	企画展「種子島の自然」ミュージアムトーク					5	5
	12月19日	土	ロケット発射シアター	1				8	9
	12月20日	日	ロケット発射シアター	2				4	6
	12月23日	水	ロケット発射シアター	3				3	6
	12月23日	水	企画展「ウィルソン」ミュージアムトーク	2	7	1	2	4	16
	12月26日	土	ロケット発射シアター	1				2	3
	12月27日	日	企画展「ウィルソン」ミュージアムトーク					60	60
	12月27日	日	企画展「種子島の自然」ミュージアムトーク					60	60
	1月3日	日	ロケット発射シアター	1				6	7
	1月9日	土	企画展「ウィルソン」ミュージアムトーク	1				8	9
	1月9日	土	ロケット発射シアター	2			4	8	14
	1月11日	月	ロケット発射シアター	5	1			7	13
	1月16日	土	ロケット発射シアター	4	3			8	15
	1月17日	日	ロケット発射シアター	3	4			9	16
	1月30日	土	ロケット発射シアター	1	15		2	9	27
	1月31日	日	ロケット発射シアター	2	3			5	10
	2月6日	土	企画展「種子島の自然」ミュージアムトーク		1		6	8	15
	2月6日	土	ロケット発射シアター			1		9	10
	2月7日	日	ロケット発射シアター					3	3
	2月11日	木	ロケット発射シアター	2	6			13	21
	2月13日	土	ロケット発射シアター	1				6	7
	2月20日	土	ロケット発射シアター	1				1	2
	2月21日	日	ロケット発射シアター	7	1			12	20
	2月21日	日	企画展「ウィルソン」ミュージアムトーク	8	15			22	45
	2月27日	土	ロケット発射シアター	2	4		1	10	17
	3月19日	土	企画展「霧島」ミュージアムトーク	3	1			7	11
				77	113	9	40	696	935

教育支援活動	幼 児	小学生	中学生	高校生	一 般	計
	1,683	3,405	852	294	6,113	12,347
ボランティア支援			中学生	高校生	一 般	計
中 高 校 生 ボ ラ ン テ ィ ア			9	232		240
一 般 ボ ラ ン テ ィ ア					67	67
ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 合 計			9	232	67	308

(6) 博物館利用状況

ア 各館及び事業別利用状況

(人)

	本館	プラネタリウム	恐竜・化石	移動博の利用者	教育普及	27年度	26年度	25年度
4月	2,591	306	647		470	4,014	5,290	5,894
5月	7,025	1,043	2,271		5,586	15,925	18,717	17,484
6月	3,120	776	1,275		702	5,873	7,027	8,266
7月	3,650	710	1,541		2,003	7,904	9,455	11,457
8月	6,441	1,150	2,213		6,313	16,117	31,285	18,727
9月	3,335	351	1,209		861	5,756	4,842	6,227
10月	5,540	997	1,948		675	9,160	8,891	11,470
11月	6,734	574	1,641		866	9,815	10,636	14,423
12月	2,536	353	866	2,384	962	7,101	4,174	7,190
1月	2,653	595	1,067		606	4,921	4,673	7,505
2月	2,849	386	973		993	5,201	4,147	5,410
3月	3,033	375	820		463	4,691	4,740	5,524
合計	49,507	7,616	16,471	2,384	20,500	96,478	113,877	119,577

イ 年代別利用状況

(人)

	未就学児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
4月	467	834	361	149	2,203	4,014
5月	1,869	7,074	493	498	5,991	15,925
6月	1,478	1,923	173	68	2,231	5,873
7月	1,275	2,285	341	185	3,818	7,904
8月	2,149	4,725	1,372	547	7,324	16,117
9月	843	909	643	88	3,273	5,756
10月	654	4,500	493	300	3,213	9,160
11月	988	4,962	277	225	3,363	9,815
12月	1,185	1,618	185	389	3,724	7,101
1月	635	1,218	189	72	2,807	4,921
2月	800	900	207	134	3,160	5,201
3月	779	682	207	158	2,865	4,691
合計	13,122	31,630	4,941	2,813	43,972	96,478

ウ 館利用者の内訳

(人)

	個人	団体	県内	県外	計
実数	59,916	36,562	76,924	19,554	96,478
割合%	62.1%	37.9%	79.7%	20.3%	

9 博物館利用の案内

(1) 入館の手順

ア 開館時間

9：00～17：00（入館は16：30まで）

イ 休館日

- ・毎週月曜日（月曜日が祝祭日の場合は火曜日）
- ・整理点検日等
4/5(火), 4/26(火), 6/7(火), 6/28(火), 9/6(火), 9/27(火), 10/4(火),
11/25(金), 12/6(火), 12/27(火), 1/25(水), 2/7(火), 2/28(火), 3/28(火)
- ・年末年始 12/31(土), 1/1(日), 1/2(月)

ウ 本館・化石展示室

入館者は、入り口に置かれた箱の中から該当する（幼児・小学生・中学生・高校生・一般）プレートを取り、県内（外）と書いてある箱に入れて、入館してください。（団体で入館する場合は、代表者が人数を受付名簿に書いてください。）

エ プラネタリウム

小学生以上は有料です。入場券を購入してお入りください。団体料金は30人以上の場合です。

ただし、教育課程に基づく学習活動としてプラネタリウムを利用する県内の小・中学校の児童・生徒及び引率者で、人数が30人未満の場合でも「使用料減免申請書」を提出することにより、団体料金となります。

なお、土曜日は小・中・高校生は原則無料です。

区 分	入 場 料	
小・中学生	個 人	110円
	団 体	80円
高校生以上	個 人	200円
	団 体	170円

(2) 見学に要する時間と収容人員

展示室等	展 示 内 容 等	見学所要時間	収容人数
本 館	自然総合（鹿児島 naturally, ディスカバリールーム） 自然史応用（自然を活かす人のちえ, 3D等）	40分～50分	300人
恐竜化石展示室	恐竜化石, 県内産・南米産・北米産化石	20分	50人
プラネタリウム	一般投影, 学習投影	30分	85人

(3) 団体見学の申込

学年・学級単位で博物館を利用する場合は、事前に電話等で博物館に申し込んでください。博物館見学の目的に応じて、資料等の提供や見学当日の案内等の相談に応じます。

ア 展示物の見学の申込

学校名（又は団体名）・学年・人数・見学時間・解説の必要性等を電話か文書で博物館本館に連絡してください。代表者が事前に来館していただき相談されても結構です。

（電話：099-223-6050, F A X：099-223-6080）

イ プラネタリウム

学校名（又は団体名）・学年・人数・希望する投影時刻・投影の内容等を電話か文書で博物館プラネタリウムまで連絡してください。代表者が事前に来館（プラネタリウム）していただき相談されても結構です。（電話 宝山ホール（県文化センター）099-223-4221 内線241）

なお、投影開始時刻・投影内容は下記のとおりです。

投影開始時刻	投 影 内 容
9：40	学習投影（幼児投影, 月と星, 地球と太陽系）
11：00	一般投影（四季の星空）
13：30	一般投影（四季の星空）
15：00	一般投影（四季の星空）

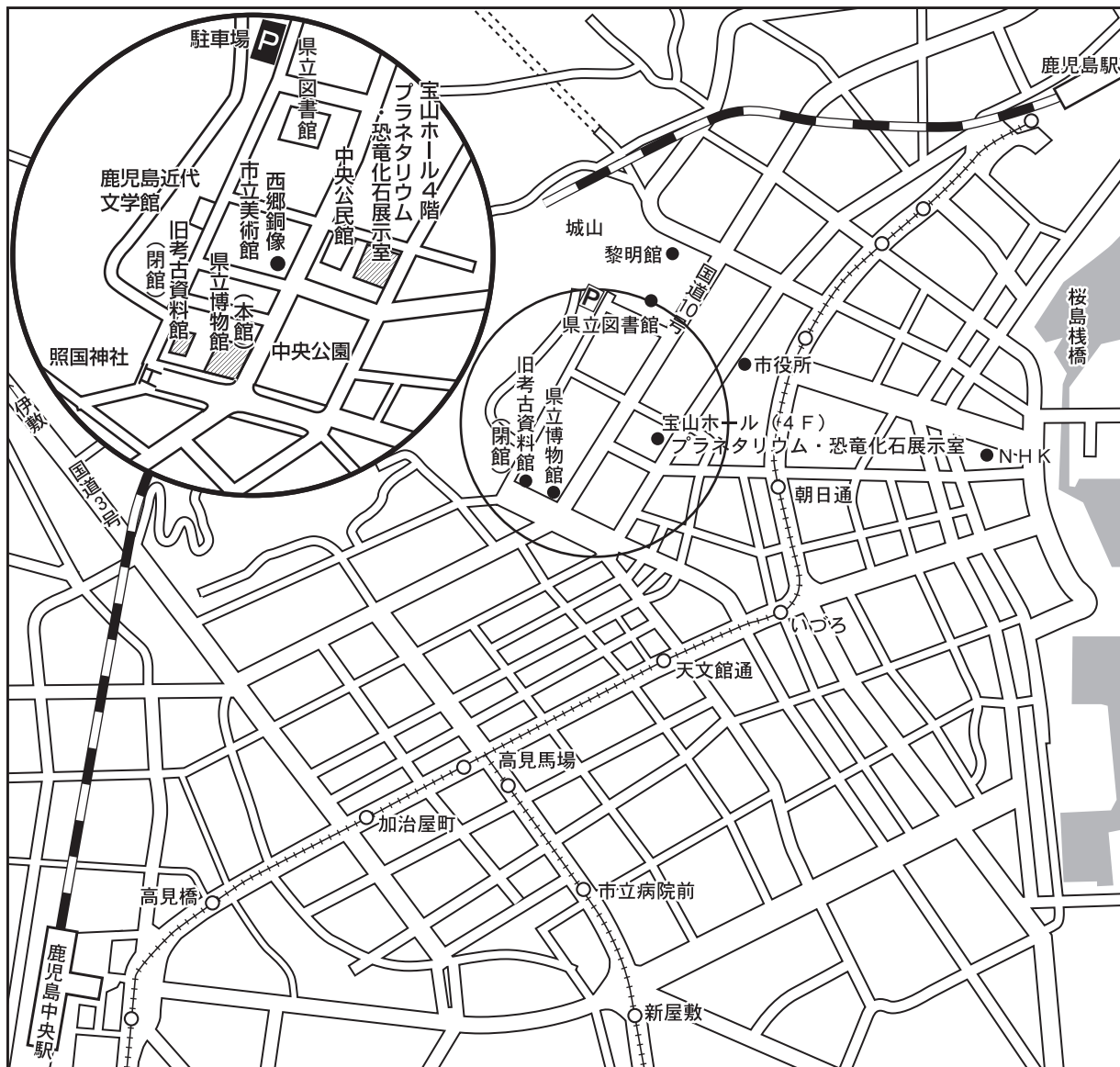
(4) 博物館の場所と交通手段

鹿児島市の繁華街天文館から徒歩7分、城山の下にある照国神社の鳥居前通りと国道10号線との交差点の北側に本館があります。また、恐竜化石展示室やプラネタリウムは、本館の北東へ徒歩5分の位置にある宝山ホール（県文化センター）4階にあります。

○鹿児島空港からリムジンバスを利用する場合は、金生町又は天文館で下車してください。

○鹿児島中央駅からバス（電車）を利用する場合は、天文館（天文館通）で下車してください。

○障害者用駐車場は2台分あります。



(5) その他

ア 館内での写真撮影を希望される方は、係員にお申し出ください。

イ 車イス利用の方は、博物館西側からお入りください。入り口のブザーを押していただければ係員が案内いたします。なお、当館備え付けの車イスもありますので、お気軽に御利用ください。

ウ 身体の不自由な方のためのトイレ、エレベーターもあります。

エ その他の御不明な点は、係員へお申し出ください。

平成28年度 要 覧

編集・発行 鹿児島県立博物館
〒892-0853 鹿児島市城山町1番1号
TEL 099-223-6050
FAX 099-223-6080
<http://www.pref.kagoshima.jp/hakubutsukan/>
E-mail : kahaku1@pref.kagoshima.lg.jp



鹿児島県立博物館